

平成30年度

事業報告書ならびに収入支出決算書

社会福祉法人 枚方市社会福祉協議会

《目 次》

□平成30年度 社会福祉法人枚方市社会福祉協議会 事業報告…………… 1～ 67

【社会福祉事業区分】

サービス区分名	事業報告 (ページ)
1. 法人運営事業	2
2. 住民会費等事業	16
3. 助成事業	17
4. 共同募金配分金事業	20
5. 総合福祉センター管理運営事業	22
6. 小地域ネットワーク活動推進事業	25
7. ボランティア活動推進事業	30
8. 献血推進事業	35
9. コミュニティソーシャルワーカー配置事業	36
10. 福祉サービス利用援助事業	39
11. 精神保健福祉推進事業	40
12. 生活福祉資金貸付事業	44
13. 住宅改造助成事業調査事務事業	45
14. 乳児家庭全戸訪問事業	46
15. 地域包括支援センター (こもれび) 事業	47
16. 地域包括支援センター (ふれあい) 事業	47
17. 居宅介護等事業	52
18. 移動支援事業	54
19. くすの木園 (生活介護) 管理運営事業	55
20. 地域活動支援センター (ゆい) 事業	57
21. 障害者活動支援事業	59
22. 共同生活援助事業	60
23. 成年後見等事業	60

【公益事業区分】

サービス区分名	事業報告 (ページ)
24. 総合福祉会館管理運営事業	62

# 社会福祉法人 枚方市社会福祉協議会 事業報告

少子高齢化の進展や価値観の多様化、貧困格差の顕在化などを背景に、福祉課題が複雑・深刻化し、既存のサービスだけでは解決できない課題が、地域の中でも顕著になっています。また、自然災害への対応も大きな課題となってきました。

このような状況の中、本会は、「第5次地域福祉活動計画」の基本理念である「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向けて、地域住民や社会福祉法人、関係機関団体等と連携して取り組むとともに、「経営戦略プログラム（第3期）」に基づき、組織基盤の強化や人材育成等を推進しました。

特に平成30年度は、大阪府北部地震や台風21号などで枚方の各地域で被害が発生し、被災者への支援を行うとともに、次のような活動を重点的に行いました。

## 1、組織の基盤強化

### ○経営戦略プログラム（第3期）の推進

経営戦略プログラム（第3期）に基づき、事務局機能の強化に努めました。業務マニュアルの作成を通じた業務の効率化、職員間での各事業プレゼンテーションを実施し情報共有を図り、もって職員の意識改革や人材育成、新たな事業展開のきっかけづくりを行いました。また、新会計システムの導入により、各部署での予算執行状況を把握できる体制を構築し、事務の効率化を図るとともに、適正な会計処理に取り組みました。

## 2、地域福祉活動

### ○災害ボランティアセンターの開設と今後の災害への対応

大阪府北部地震を契機に、本会として初めて「災害ボランティアセンター」を開設し、行政や市内のボランティア、大学生、NPOなどと連携し、被災で生じた生活課題を抱える被災者の支援を行いました。また、「災害ボランティアセンター」活動の振り返りとして、12月に、関係機関団体・ボランティア等の参加で「災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーション」を実施しました。

枚方市と締結した「大阪府北部地震における災害ボランティアセンターに関する協定書」をきっかけとして、今後の災害に備えた「災害時における災害ボランティアセンターに関する協定書」を締結しました。

### ○CSW（コミュニティソーシャルワーカー）によるワンストップ相談

既存の公的制度やサービスでは対応できない課題や複雑に絡み合った課題などを抱えた相談者に、ワンストップで対応できるよう、本会内部での連携にとどまらず、関係機関団体等との連携をすすめて、解決に向けた取り組みを行いました。積極的なアウトリーチ機能を強化したことにより、昨年度に比べ倍近くの相談に対応しました。

また、相談記録システムを導入し、CSW間で情報共有を行うことにより、迅速な対応ができ、事務の効率化も図ることができました。

## 3、在宅福祉活動

### ○障害のある人への意思決定支援の取り組み

障害者総合支援法において「意思決定支援ガイドライン」が策定され、障害のある人への支援の原則は「自己決定の尊重」であることが示されました。移動支援事業やくすの木園、地域支援センターゆい等が支援する障害のある人が、安心して自信を持ち自由に意思表示ができるよう、本人の価値観や判断能力を考慮し、具体的な選択肢（写真や実物など）の提供や実際に見学に行くなどの支援を行いました。

その他、市内大学の学生ボランティアグループのネットワークづくりや包括支援センター社協こもれびの移転、指定管理事業などに取り組みました。



## 1. 法人運営事業

法人運営事業においては、経営戦略プログラム（第3期）に即した事務局機能の強化に努めた。特に、職員間での事業プレゼンテーションを実施し、職員の意識改革や人材育成、新たな事業展開のきっかけづくりを図った。また、新会計システム（ソフト）の導入により、各部署での予算執行状況を把握できる体制を構築した。

法人運営の要となる理事会、評議員会の運営をはじめ、専門部会（法人経営部会・地域福祉活動部会・在宅福祉サービス部会）を開催し、積極的に法人経営基盤の充実を図った。

### (1) 理事会開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/25	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告及び決算について</li> <li>・経理規程の一部改正について</li> <li>・役員候補者の評議員会提出について</li> <li>・選任解任委員会の開催及び評議員候補者の選出について</li> <li>・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第1回）について</li> <li>・基金・積立金の運用について</li> <li>・評議員会の招集について</li> <li>・社会福祉充実計画について（報告）</li> <li>・目的別積立金について（報告）</li> <li>・経営戦略プログラム（第3期）について</li> <li>・第5次地域福祉活動計画について（報告）</li> <li>・会長専決による規程の改正について（報告）</li> </ul>	理事 10 監事 2
6/21	市民会館 第6集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常務理事の選定について</li> <li>・地域福祉活動部会の部会報告について（報告）</li> <li>・地域包括支援センター社協こもれび事務所の移転について</li> <li>・組織会員の入会について</li> </ul>	理事 11 監事 2
9/18	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長・常務理事の職務執行状況について（報告）</li> <li>・給与に関する規則の一部改正について</li> <li>・職員の給与改正について</li> <li>・旅費規程の一部改正について</li> <li>・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第2回）について</li> <li>・評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について</li> <li>・評議員会の招集について</li> <li>・会長専決による規定の改正について（報告）</li> <li>・公募事業助成基金（市民ふくし活動チャレンジ基金）の募集について（報告）</li> <li>・基金・積立金の状況について（報告）</li> <li>・災害ボランティアセンターの取り組みについて（報告）</li> </ul>	理事 13 監事 2
12/11	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人経営部会及び地域福祉活動部会の合同会議の報告について（報告）</li> <li>・共同募金会事業 平成31年度の配分計画（案）について</li> </ul>	理事 15



		<ul style="list-style-type: none"> <li>・給与に関する規則の一部改正について</li> <li>・再雇用職員の給与等に関する規程の一部改正について</li> <li>・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算(第3回)について</li> <li>・評議員会の招集について</li> <li>・経営戦略プログラム(第3期)中間報告について(報告)</li> <li>・公募事業助成基金(市民ふくし活動チャレンジ基金)助成について(報告)</li> <li>・基金・積立金の状況について(報告)</li> <li>・グループホームについて(報告)</li> <li>・台風21号・24号によるボランティアセンターの取り組みについて(報告)</li> </ul>	監事 2
3/12	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長・常務理事の職務執行状況について(報告)</li> <li>・在宅福祉サービス部会の報告について(報告)</li> <li>・グループホームについて(報告)</li> <li>・役員及び評議員の選任等に関する規程の一部改正について</li> <li>・経理規程の一部改正について</li> <li>・給与に関する規則の一部改正について</li> <li>・再雇用職員の給与等に関する規則の一部改正について</li> <li>・契約職員就業規則の一部改正について</li> <li>・ホームヘルパー就業規則の一部改正について</li> <li>・ガイドヘルパー就業規則の一部改正について</li> <li>・ハラスメントの防止に関する規程の一部改正について</li> <li>・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算(第4回)について</li> <li>・平成31年度枚方市社会福祉協議会事業計画及び予算(案)について</li> <li>・評議員会の招集について</li> <li>・任期満了に伴う理事・監事の改選手続きについて(報告)</li> <li>・基金・積立金の状況について(報告)</li> <li>・法人指導監査の報告について(報告)</li> </ul>	理事 13 監事 1
3/26	ラポールひらかた 研修室3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再雇用職員の給与等に関する規程の一部改正について</li> </ul>	理事 12 監事 1

## (2) 部会開催状況

### ① 法人経営部会・地域福祉活動部会合同部会

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
11/16	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同募金配分事業 平成31年度の配分計画(案)について</li> <li>・災害ボランティアセンター閉所後の取り組みについて</li> <li>・地域包括支援センター社協こもれびの移転について(報告)</li> </ul>	法人経営 部会 3 地域福祉 活動部会 4

②地域福祉活動部会

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
6/6	ラポールひらかた 特別会議室 2	・地域包括支援センター社協こもれびの移転について ・成年後見等事業について (報告)	4

③在宅福祉サービス部会

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
1/29	ラポールひらかた 特別会議室	・グループホームの移転について ・くすの木園の状況について (報告)	4

(3) 評議員会開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
6/21	市民会館 第6集会室	・平成29年度枚方市社会福祉協議会事業報告及び決算について ・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算(第1回)について ・役員を選任について ・各種規則・規程の改正について(報告) ・経営戦略プログラム(第3期)について(報告) ・第5次地域福祉活動計画について(報告)	評議員 28 理事 9 監事 2
9/27	ラポールひらかた 研修室1	・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算(第2回)について ・各種規則・規程の改正について(報告) ・災害ボランティアセンターの取り組みについて	評議員 25 理事 10 監事 2
12/25	ラポールひらかた 大研修室	・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算(第3回)について ・各種規則・規程の改正について(報告) ・日常生活自立支援事業・成年後見等事業について	評議員 28 理事 13 監事 2
3/26	ラポールひらかた 研修室1	・平成30年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算(第4回)について ・平成31年度枚方市社会福祉協議会事業計画及び予算(案)について ・各種規則・規程の改正について(報告)	評議員 25 理事 12 監事 1

(4) 枚方市社会福祉協議会経営戦略プログラム(第3期)(平成29年度～平成33年度)

平成30年度は計画2年目であるが、年度前半では大阪北部地震や台風への対応により、チームや各部署での検討・取り組みが不十分であった。年度後半では、職員間のプレゼンテーションを通じた人材育成や多種多様な団体との連携、学生ボランティアのネットワークの構築などに取り組んだ。

(5) 第5次地域福祉活動計画 (H27年度～H31年度)

ふくしのまちづくり円卓会議

「第5次地域福祉活動計画」の進行管理を目的として、「ふくしのまちづくり円卓会議」



(9/5・2/12)を開催した。校区で実施されている取り組みの事例紹介を行い、計画の進捗状況や評価、課題の整理及び意見交換を行った。

#### (6) 公募事業助成基金(市民ふくし活動チャレンジ基金)助成事業

市民が自らの力で問題を解決していくことを支援するため、平成31年度公募事業助成基金「市民ふくし活動チャレンジ基金」の助成団体を募集し、相談を受けるが、申請まで至らなかった。

相談件数 : 3件(障害者関係2件・高齢者関係1件)

#### (7) 広報活動

##### ①社協だよりの発行

(単位:部)

号	発行日	配布部数	号	発行日	配布部数
140	6/1	185,921	141	9/1	186,077
142	12/1	186,414	143	3/1	186,589

※年4回発行、「広報ひらかた」と同時に、市内全戸配布

##### ②社協紹介リーフレットの配布

社協の役割と実施事業を市民に広報するために、リーフレットを作成。リーフレットは、関係各団体や住民会員募集時の自治会長、視察対応時等で配布した。

##### ③社協公式ホームページの運営

公式ホームページによる情報発信を積極的に行った。

【アクセス件数 26,498件(H30.4.1~H31.3.31)】

#### (8) 第8回 ひらかた社協ふくしフェスティバル

「第8回 ひらかた社協ふくしフェスティバル」を開催。本会が実施する各種事業の紹介やボランティア活動、福祉団体の活動を広く市民に広報するとともに、多くの市民と「出会い・つながり・広がる」を合い言葉に各種催しを行った。

※ラポールひらかたの空調工事の関係で、例年より早期に実施。

(日 時) 平成30年9月1日(土) 午前10時~午後3時30分

(場 所) ラポールひらかた

(主 催) 枚方市社会福祉協議会 (後 援) 枚方市

(参加者) 約1,200人

(内 容) \*福祉映画「ウィニング・パス」上映

\*福祉用具展示・体験コーナー

\*模擬店および枚方社協啓発コーナー

\*ボランティアグループ、各種団体の活動紹介 等

#### (9) 第39回枚方ふれあいフェスティバル

障害のある人・ない人の交流の場として、枚方ふれあいフェスティバル実行委員会との共催で開催した。

(日 時) 平成30年6月3日(日) 午前10時~午後3時

(場 所) 枚方市民会館大ホール・岡東中央公園一帯

(参加者) 約3,500人

(主 催) 枚方ふれあいフェスティバル実行委員会、枚方市社会福祉協議会

(後 援) 枚方市、枚方市教育委員会、北大阪商工会議所、枚方フェスティバル協議会

(内 容) \*映画会 「怪盗グルーのミニオン大脱走」

\*特設ステージ(ダンス、ライブ、コーラス、ジャグリング、手話コーラス、その他)

\*人形劇、ふれあいクッキー教室(市民会館)

\*野外テント等での催し、各団体の活動紹介、相談コーナー、模擬店、その他

\*企画コーナー、子ども広場、造形教室(紙すき・木工) 他



(10) 第30回枚方市健康・医療・福祉フェスティバル

健康・福祉推進都市宣言の趣旨を踏まえ、『みんなで続けて30年 未来へつなごう健康づくり』をテーマに、市民の健康・医療と福祉に対する意識の高揚を図り、自ら健康づくりを実践する機運を高めることを目的に、本会も主催者として参画している「枚方市健康・医療・福祉フェスティバル」を開催の予定であったが、台風接近の為中止となる。

(11) 善意銀行事業

善意銀行金銭口座収支計算書

(単位：円)

収 入		支 出		
前年度繰越金	4,868,961	指 定 預 託	福祉施設団体等	20,000
一般預託	0			
指定預託	20,000			
預金利息	0			
計	4,888,961	計		20,000

収入・支出残金 4,868,961円は、次年度へ繰り越し。

(12) 枚方市民生委員児童委員協議会の運営支援

民生委員児童委員は住民の身近な相談相手であり、また支援を必要とする人を専門機関へつなぐパイプ役ともなっている。民生委員児童委員が地域で円滑に活動が行えるよう民児協の事務局運営を支援した。

本市でも今年度は6月大阪府北部地震、9月の台風21号と大きな災害に見舞われたが、各地域において民生委員・児童委員は住民の安否確認や被災者への支援に努めた。

実施日	事業内容
4月 1日	民児協ひらかた第136号発行
	子育てマップ2018発行
3日	枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式
	新任民生委員児童委員研修会(枚方市)
	子育てサロン「ゆりかご」(菅原・菅原東・長尾)
9日	児童福祉部会・主任児童委員連絡会 全体研修
	研修テーマ:「ジェノグラムとエコマップについて」
	講師:田村ソーシャルネット 田村 満子 氏
12日	役員会・校区委員長会
27日	会計監査
第4週	地区委員会(14地区)
5月 1日	子育てマップエリア別情報紙発行
8日	認知症徘徊見守り訓練を市内45校区で実施
	子育てサロン「ゆりかご」(牧野・西牧野・中宮北)
11日	役員会・校区委員長会・総会(決算・事業報告)
	「民生委員・児童委員の日」啓発活動
21日	第70回大阪府民生委員児童委員大会〔大阪城ホール〕
24日	枚方市民生委員児童委員大会・研修〔枚方市民会館〕
	研修テーマ:
	「落語的人間関係の魅力～風通しのよい暮らしについて考える～」
	講師: 渡辺 哲雄 氏
第4週	地区委員会(14地区)

6月 1日	生活福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「金融トラブルに巻き込まれないために」 講師：近畿財務局 財務広報相談室
4日	熊本県菊陽町民児協との交流〔メセナひらかた〕
12日	子育てサロン「ゆりかご」（桜丘・桜丘北・川越）
14日～15日	地区リーダー管外研修（富山県魚津市） 講演会：「とやま型デイサービス・とやま共生社会について」 講師：NPO法人このゆびと一まれ 理事 惣万 佳代子 氏
第4週	地区委員会（14地区）
7月 5日	障がい者福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「障がいのある人への就業支援・職場定着支援について」 講師：大阪法務局 人権擁護部第三課長 松村 謙一 氏 人権擁護委員 塩津 勝行 氏
10日	子育てサロン「ゆりかご」（殿一・小倉・高陵・磯島）
12日	役員会・校区委員長会
第4週	地区委員会（14地区）
8月 1日	民児協ひらかた第137号発行 夏休み児童映画大会〔大阪府北部地震の影響により中止〕
3日	枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式 新任民生委員児童委員研修会（枚方市）
22日	民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクト （8月22日・9月3日・9月7日・9月11日・9月14日実施）
9月4日	高齢者福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「音楽療法・機能訓練について」 講師：社会福祉法人 秀美福祉会 アイリス 幕内 彰 氏
11日	子育てサロンゆりかご（民生委員児童委員の見える化プロジェクト）
13日	役員会・校区委員長会
26日～28日	第87回全国民生委員児童委員大会〔沖縄県宜野湾市・那覇市〕
第4週	地区委員会（14地区）
10月 1日	子育てマップエリア別情報紙発行
2日	ひとり暮らし老人会連絡会との交流会（高齢者福祉部会）
3日	児童福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「そうだったのか！子どもの発達障がい ～理解とその支援～信頼をつなぐ傾聴力～」 講師：DDサポートひらかた 近藤 善枝 氏
9日	子育てサロンゆりかご（西長尾・田口山・藤阪）
11日	役員会・校区委員長会
第4週	地区委員会（14地区）
11月3日	「児童虐待防止啓発活動」（よどがわ防災まつり）
8日	役員会・校区委員長会
13日	子育てサロンゆりかご（枚方・伊加賀・枚二）
14日～15日	全民生委員児童委員管外研修〔静岡県焼津市〕 研修テーマ：「民生委員・児童委員として 住民との良好なコミュニケーション推進について」 講師：人材育成コンサルタント 増田 知乃 氏
30日	大阪府社会福祉大会〔大阪国際交流センター〕
第4週	地区委員会（14地区）

12月 3日	枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式 新任民生委員児童委員研修会（枚方市） 民児協ひらかた第138号発行（広報部会）
4日	「障害者週間啓発活動」（福祉団体連絡会主催行事に協力）
11日	子育てサロンゆりかご（牧野・西牧野・中宮北）
13日	役員会・校区委員長会
第4週	地区委員会（14地区）
1月11日	地区リーダー新年懇親会
25日	大阪府民児協連河北ブロック連絡会総会
2月 8日	地区委員長研修〔堺市立健康福祉プラザ〕
12日	子育てサロンゆりかご（明倫・中宮）
15日	役員会・校区委員長会・部会予算ヒアリング
第4週	地区委員会（14地区）
3月12日	子育てサロンゆりかご（開成・山之上） 役員会・校区委員長会・総会リハーサル
14日	総会（予算・事業計画）・研修会〔大阪歯科大学 楠葉学舎 講堂〕
27日	研修テーマ：「孤立と虐待のないまちづくり」 講師： ジャーナリスト 石川 結貴 氏

### （13） 枚方市赤十字奉仕団の運営支援

人間の命と健康、尊厳を守る人道の実現をめざす赤十字運動の推進を図るため、枚方市赤十字奉仕団の運営支援を行った。赤十字運動をはじめ、健康生活支援員養成講習の開催や地域における防災訓練等への日赤大阪府支部の職員の派遣調整や炊き出し用の釜の貸し出しなど、広く市民に赤十字活動を啓発することに努めた。

また、日赤大阪府支部が新しく開発した「防災・減災プログラム」に基づき、全体研修を行った。

#### ① 奉仕団活動状況

・役員会 5/10、11/26、3/6

（単位：人）

月日	場 所	内 容	出席数
4/1 ～ 3/31	市内全域	会員制度を基本とする赤十字の精神の周知を図るため活動資金募集（募金）を実施 枚方市地区分 11,833,333円 府支部直送分 4,080,500円 利 息 3円 合 計 15,913,836円	380 分団
5/29	ラポールひらかた 研修室1	連合分団長会議 ・平成30年度連合分団長の紹介 ・平成29年度事業報告及び平成29年度決算報告 ・平成29年度監査報告 ・平成29年度活動資金募集実績報告 ・副委員長選出について ・赤十字健康生活支援講習支援員養成講習会について	36
6/5	ラポールひらかた 大研修室	全体研修（連合分団長・婦人部会・家庭看護部会） 日赤大阪府支部の職員派遣者による体験の研修を実施。	69



		講義「バングラデシュ南部難民の支援について」 第2部 実技「避難所での支援対応」 講師：日赤大阪府支部福祉安全課 嘉成義彰 氏	
9/18～ 10/16	ラポールひらかた 研修室1	一般市民を対象に日常生活における介護の方法や家庭内における看護について、赤十字健康生活支援講習 支援員養成講習会を実施。	延べ 63
10/2	舞鶴引揚記念館 (京都府舞鶴市)	管外研修 赤十字の精神に基づく活動を展開するために、今回は 徐々に風化しつつある引き揚げの歴史を視察。後世に 継承し平和の尊さへの取組みを理解し合った。	26
10/19	ラポールひらかた 研修室1	連合分団長会議 ・平成30年度活動資金の中間報告について ・地域活動助成金（活動資金実績）について ・枚方市赤十字奉仕団大会について ・連合分団長管外研修報告について	35
12/7	ラポールひらかた 大研修室	枚方市赤十字奉仕団大会 一部：社長感謝状、金・銀有功章などを、日赤枚方 市地区長から授与された。 二部：「風水害について」をテーマに、日本赤十字 社大阪府支部事業部 参事 西田節夫氏による 講演。	92
3/8	ラポールひらかた 研修室1	連合分団長会議 ・平成31年度事業計画(案)・予算(案)について ・平成31年度赤十字運動に向けて ・平成30年度地域活動助成金について ・枚方赤十字奉仕団大会の報告について ・各事業報告について	35

② 部会活動状況（役員会・定例会は除く）

(ア) 婦人部会

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/21	ラポールひらかた 研修室2	・平成30年度婦人部紹介 ・平成29年度事業報告・決算について ・平成30年度事業計画・予算(案)について ・夏期献血キャンペーンについて	19
7/13	ラポールひらかた 研修室1	管内研修会 テーマ「介護保険制度について」 講師 枚方市職員	43
8/6	枚方市駅前 献血ルーム付近	献血事業 夏期献血街頭キャンペーン (結果) 200ml 0人・400ml 14人 成分献血 26人 合計 40人	15

9/28	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>管内研修会の報告について</li> <li>炊き出し訓練について</li> <li>婦人部管外研修会について</li> <li>献血冬期街頭キャンペーンについて</li> </ul>	17
11/10 12/1	枚方市民会館 調理室	枚方市地域防災推進員研修会にあわせて、災害時の炊き出し訓練を実施。	延べ 50
2/6	京都市 市民防災センター	管外研修 京都市市民防災センターにおいて、国内の大規模地震だけでなく、災害時等の対応に関する知識、体験を学び、今後の地域支援を考える機会となった。	15
2/20	枚方市駅前 献血ルーム付近	献血事業 冬期献血街頭キャンペーン (結果) 200ml 0人・400ml 35人 成分献血 35人 合計 70人	14
3/13	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>炊き出し訓練の報告について</li> <li>平成30年度事業経過報告について</li> <li>平成31年度事業計画・予算(案)について</li> <li>冬期献血キャンペーンの報告について</li> <li>各事業活動報告について</li> </ul>	19

(イ) 家庭看護部会

\*参加協力事業(勉強会・定例会は除く)

健康生活支援講習支援員養成講習の講師サポートおよび活動募金(街頭募金)

(単位:人)

月 日	場 所	内 容	出席数
4/3	ラポールひらかた 研修室1	勉強会(話し合い) <ul style="list-style-type: none"> <li>今期の活動について</li> <li>管外研修について</li> <li>次回定例会の内容について</li> </ul>	21
6/5	ラポールひらかた 大研修室	全体研修(連合分団長・婦人部会・家庭看護部会) 日赤大阪府支部の職員派遣者による体験の研修を実施。 講義:「Bangladesh南部難民の支援について」 講師:日赤大阪府支部福祉安全課 嘉成義彰 氏	13
6/5	京阪枚方市駅周辺	平成30年度赤十字運動に伴う、活動資金募集の街頭募金および啓発活動(22,019円)	19
9/1	ラポールひらかた 研修室4	第8回ひらかた社協ふくしフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時における手当と準備(152人が体験)</li> </ul>	15
11/3	ラポールひらかた 研修室	第3回 よどがわ防災まつり 避難所での過ごし方を学ぶ。	9



10/18	交野市立保健福祉 総合センター	第2期定期研修 『関係書類の見方・書き方について (保護局監修の処遇参考資料から)』 定例会 *名誉会員・新任保護司紹介 *再任保護司委嘱状伝達 *各部の報告について
11/9	ラポールひらかた	新任保護司研修(平成30年9月25日委嘱者) 『地区保護司活動について』
11/2	大阪国際交流センター	大阪更生保護大会
11/8	ラポールひらかた	理事会 *定例会提出案件・管内研修について
11/13	大阪税関本関 関西空港税関支署	管内研修 大阪税関本関・関西空港税関支署(大阪府) 定例会 *大阪更生保護大会受賞者表彰伝達 *各部の報告
12/3	サポートセンター	新任保護司懇談会(平成30年9月25日委嘱者)
12/12	ラポールひらかた	理事会 *定例会提出案件・定期研修について
12/20	交野市立保健福祉 総合センター	第3期定期研修 『往訪にまつわる諸問題』 定例会 *管内研修報告、新年互礼会等について
1/8	ひらかた仙亭	枚方・交野地区保護司会新年互礼会
2/13	ラポールひらかた	理事会 *定例会提出案件・定期研修について
2/20	交野市立保健福祉 総合センター	第4期定期研修『人は変われる 一緒なら』 講師：八尾地区協力雇用主会会長・大阪府協力雇用主連合会会長 田中 康正 氏 定例会 *退任保護司・新任保護司紹介 *再任保護司・企画調整保護司委嘱状伝達 *各部からの報告について
3/8	ラポールひらかた	新任保護司研修(平成31年1月25日委嘱者) 『地区保護司会活動について』
3/15	ラポールひらかた	理事会 *平成31年度事業計画・予算(案)について
3/19	ラポールひらかた	予算総会・定例会 *平成31年度事業計画・予算(案)について
3/25	サポートセンター	新任保護司懇談会(平成31年1月25日委嘱者)

②理事会(11回) 4/11、5/11、6/13、7/11、8/8、9/12、10/10、11/8、12/12、2/13、3/15

③役員調整会議の開催(12回) 4/11、5/11、6/13、7/11、8/8、9/12、10/10、11/8、12/12、1/30、2/13、3/15

④候補者検討協議会の開催(11回) [北部]4/25、8/22、11/21 [中部]4/25、8/29、11/28  
[南部]4/25、11/27 [東部]4/25、11/21 [交野]4/25

⑤更生保護啓発活動

月日	場 所	内 容
5/9	ラポールひらかた	枚方・交野地区社会を明るくする運動実施委員会 *第68回社会を明るくする運動について
8/30	交野市立保健福祉 総合センター	枚方・交野地区更生保護大会 *アトラクション 摂南大学吹奏楽部によるオープニング演奏 *式典 *講演 第1部：落語家桂 雀太氏による落語 第2部：見る・聞く・楽しく考える 「更生保護ってなんだろう」 出 演：Span! *枚方・交野地区更生保護女性会なでしこコーラスによるエン ディングコーラス(参加者数：365人) *街頭キャンペーン(啓発用メモ帳配布/12,800個/302人)
7月～9月	第68回社会を明るくする運動作文コンテスト(小中学生対象) (応募数：263点) 両市中学3年生他、社明運動ロゴ入りクリアファイル配布 (5,763枚)	



⑥関係団体との連携・懇談など

- ・関係団体（13回） 4/16、5/25、6/4、6/13、6/26、6/28、6/29、9/12、10/8、10/12、10/25、1/17、3/14
- ・学校との連携事業(17回)  
東香里中(6/14)、交野第四中(6/19)、長尾中(7/6)、  
杉中(7/10)、津田中・枚方第三中・招提北中(7/12)、交野第一中・楠葉西中(7/13)、  
枚方第四中・蹉跎中(7/17)、桜丘中(7/19)、山田中(7/23)、長尾西中(7/25)、交野第三中(8/29)、  
招提中(9/7)、中宮中(2/19)
- ・校区懇談会（4回）※中学校区毎に開催  
津田中(4/27)、交野第四中(9/18)、枚方第三中(2/11)、蹉跎中(2/22)

⑦薬物乱用防止教室

- 平野小学校(7/9) 6年生2クラス対象
- 氷室小学校(7/4) 6年生2クラス対象
- 津田南小学校(12/13) 6年生4クラス対象
- 招提小学校(12/17) 6年生2クラス対象
- 伊加賀小学校(2/4) 6年生3クラス対象
- 菅原小学校(2/16) 6年生3クラス対象
- 樟葉小学校(2/18) 6年生3クラス対象

⑧広報活動

- ・機関紙「みのり」の発行 第84号(7/1)、第85号(1/1)（発行部数：各3,000部）
- ・ホームページの公開
- ・市広報等への掲載 広報ひらかた6月号 広報かたの7月号・8月号
- ・その他 啓発チラシの作成・配布：実施事業（8月30日：式典・講演）のチラシを作成し、市や社協等の窓口で配布した他、交野市区長会の協力を得て地域住民へ回覧した。

⑨更生保護サポートセンターの運営

- ・名称 「枚方・交野地区更生保護サポートセンター（ひらかた・かたの）」
- ・開館日時 サポートセンター（ひらかた）火・水・木・土・日曜日の午前10時～午後4時  
サポートセンター（かたの）月・火・木・金・土曜日の午前10時～午後4時  
（年末年始及び国民の祝日、その他会長が指定する日を除く）
- ・所在地 サポートセンター（ひらかた）サンプラザ1号館201号室  
サポートセンター（かたの） 交野市役所別館2階
- ・開館状況：□開館日数 325日 □企画調整保護司の従事者数 延べ812人  
□対応件数 245件、□来所者数 313人
- ・企画調整保護司会議（11回） □ひらかた（4/27、6/29、8/31、10/26、2/22）  
□かたの（5/30、7/25、9/26、11/28、1/30、3/28）

（15）枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会の運営支援

市内の社会福祉法人が、連携・協力し、今日的な福祉課題の解決に向けた取り組みを行っている。今年度は、従来の啓発活動に加え、昨年度より取り組んでいる社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー等と連携した出張相談会(3回延べ6日間)を継続・拡大して実施するほか、分野を超えた横断的な情報交換等を行いながら、人権擁護、地域貢献活動に取り組んだ。

加入法人：58法人（平成31年3月31日現在）

①総会の開催状況

月日	場 所	内 容	出席数
5/22	ラポールひらかた 大研修室	【総会】 ・第1号議案 平成29年度 事業報告について ・第2号議案 平成29年度 決算について	34法人 ／38人

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3号議案 平成30年度 事業計画(案)について</li> <li>・第4号議案 平成30年度 予算(案)について</li> </ul>	
		【会員交流会】総会后、会員相互の情報交換・懇談を行った	

②役員会の開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
4/24	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告及び決算報告について</li> <li>・平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について</li> <li>・2018年度 大阪しあわせネットワーク 地域貢献委員会連携推進助成事業について</li> <li>・総会の開催について</li> </ul>	8
5/22	ラポールひらかた 特別会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会の開催について</li> <li>・交流会について</li> <li>・今後の予定について</li> </ul>	7
6/27	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会の開催について(報告)</li> <li>・第1回研修会(アウトリーチ型研修)について</li> <li>・今後の事業について</li> </ul>	8
7/26	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回研修会(アウトリーチ型研修)について(報告)</li> <li>・福祉なんでも出張相談会について(報告)</li> <li>・今後の事業について</li> </ul>	8
9/28	ラポールひらかた 研修室3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひらかた社協ふくしフェスティバルについて(報告)</li> <li>・大阪府内の地域貢献委員会(施設連絡会)情報交換会(報告)</li> <li>・平成30年度年会費の納入状況について</li> <li>・よどがわ防災まつりにおける啓発について</li> <li>・第2回研修会(一般職員向け研修)について</li> <li>・「大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業」について</li> </ul>	8
11/22	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よどがわ防災まつり(報告)</li> <li>・第2回研修会(一般職員向け研修)について</li> <li>・「大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業」について</li> <li>・福祉なんでも出張相談会について(案)</li> </ul>	7
12/20	日本料理 大屋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回研修会(一般職員向け研修)について(報告)</li> <li>・福祉なんでも出張相談会について</li> <li>・「大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業」について</li> </ul>	7
1/29	ラポールひらかた 研修室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉なんでも出張相談会について</li> <li>・「大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業」について</li> <li>・総会に向けて</li> </ul>	7



9/1	ラポールひらかた	<p>「ひらかた社協ふくしフェスティバル」への出展</p> <p>【啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発チラシとマスクの配布</li> <li>・連絡会及び高齢・障害・児童分野の活動紹介を行う啓発パネルの展示</li> </ul> <p>【福祉なんでも出張相談会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館内の一室で市民向けの相談会を初開催 (相談件数：3件/3人)</li> <li>・相談員：会員施設と社協CSW</li> <li>・会員施設啓発コーナーの設置(各種資料の配付)</li> </ul>	10
11/3	ラポールひらかた	<p>「よどがわ防災まつり」への出展</p> <p>【啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発チラシとマスクの配布</li> <li>・連絡会及び高齢・障害・児童分野の活動紹介を行う啓発パネルの展示</li> <li>・災害時の備えに関する取り組みの紹介</li> <li>・体験コーナーの運営(災害時の必需品選び)</li> </ul>	11
1/30 ～ 2/1	イズミヤ枚方店	<p>「福祉なんでも出張相談会」の開催</p> <p>【啓発活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員施設啓発コーナーの設置(各種資料の配付)</li> <li>・啓発チラシとマスクの配布</li> </ul> <p>【福祉なんでも出張相談会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フードコート横空きスペースに、臨時の相談ブース(2カ所)を開設。来店者の相談に対応した。 (相談件数 32件/31人)</li> <li>・相談員：会員施設、社協CSW、人権協会CSW 大阪府社協社会貢献支援員</li> </ul>	24

#### ⑤広報、啓発資材の製作

- ・市民向け啓発資材の作成(リーフレット入りマスク：2,000部)  
→7/4～7/5, 1/30～2/1 イズミヤ出張相談、9/11 ひらかた社協ふくしフェスティバル、11/3 よどがわ防災まつりなどで配布
- ・出張相談会用啓発資材の作成(ユニフォーム100着、横断幕)

## 2. 住民会費等事業

本会の自主性を高め、行政の福祉施策とは違った住民主体の地域福祉活動を進めるために、校区福祉委員会を窓口として、校区コミュニティ協議会や自治会等の協力により、住民会員の募集を行った。集まった会費は、校区福祉委員会への活動助成をはじめ、ボランティア活動支援や社協だよりの発行など、誰もが住みよいまちづくりの推進を図るために活用した。

### (1) 組織会員の状況

本会が地域福祉推進の中核として機能できる組織づくりを目的とした組織会員は、本会の基本的な構成員で、事業運営に参画する団体・機関であり、積極的な加入促進を行うとともに、組織会員を対象とした研修会を年1回行った。

◎組織会員数 166団体(平成31年3月31日現在)



## 組織会員研修

「地域の絆、みんなの笑顔 ～つながりと連携が明るく温もりある枚方をつくる～」

「組織活性化」をテーマに組織力向上のためには、人と人のつながり、団体と団体による連携は更なる力を生み出し、さまざまな価値観とふれあうことで、視野も広がり、新しいアイデアにもつながる。その手法としてのコミュニケーションを学び、絆を深めることを学んだ。

(日 時) 平成30年 9月25日 (火) 午後2時～4時

(場 所) ラポールひらかた 4階 大研修室

(講 師) こころ元気研究所 所長 鎌田 敏 氏

(参加者) 53人

## (2) 社協会員募集状況

7月を会員募集推進月間として、会員を募集

会員種別	会員数	詳 細	
住民会費	17,526人	22,896口	11,448,000円
特別住民会員	1人	1口	20,000円
法人賛助会員	117法人	135口	1,350,000円
福祉協力金			6,252,118円
		総 計	19,070,118円

## (会費の使い道)

校区福祉委員会活動助成(45校区)	9,141,849円
校区福祉委員会協議会運営費	384,090円
ひらかた社協だより印刷配布費	7,185,782円
社協紹介リーフレット作成費	142,560円
ホームページ運営費	75,168円
ボランティア活動推進	804,832円
住民会員募集事務経費	911,562円
合 計	18,645,843円

※残金 424,275円については、次年度に繰り越し

## 3. 助成事業

### (1) 枚方市福祉団体連絡会の活動支援

①連絡会の開催(総会1回・連絡会10回 計11回) (単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
4/16	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度事業報告・決算について</li> <li>平成30年度事業計画・予算(案)について</li> <li>総会について</li> <li>各団体の平成29年度事業報告・決算、平成30年度事業計画および予算の提出について</li> <li>第1回交流会について</li> </ul>	12
5/17	ラポールひらかた 研修室1	[総 会] <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度事業報告・決算・監査報告</li> <li>平成30年度事業計画(案)・予算(案)</li> </ul>	40

		・研修会 テーマ：「介護保険について」 講師：枚方市役所 長寿社会部 介護保険課・障害福祉室 職員	
6/18	ラポールひらかた 特別会議室	・管内研修について ・福祉団体活動助成金について ・対市要望について	1 2
7/23	ラポールひらかた 特別会議室	・対市要望について ・第2回交流会について ・ひらかた社協ふくしフェスティバルについて ・健康・医療・福祉フェスティバルについて	1 0
8/22	ラポールひらかた 特別会議室	・要望書について ・第2回交流会について ・ひらかた社協フェスティバルについて ・健康・医療・福祉フェスティバルについて	1 2
9/20	ラポールひらかた 特別会議室	・健康・医療・福祉フェスティバルについて ・管外研修 ・障害者週間啓発イベントについて	1 2
10/22	ラポールひらかた 共用ルーム	・啓発事業について ・要望書の検討について	1 1
11/15	ラポールひらかた 特別会議室	・要望書の検討について ・「障害者週間」啓発事業について ・交流もちつき大会について ・さわやかカフェの部屋の変更について	1 2
11/30	ラポールひらかた 特別会議室	・要望書回答会の打合せについて ・「障害者週間」啓発事業について ・交流もちつき大会について ・管内研修について	1 1
1/15	ラポールひらかた 特別会議室	・交流もちつき大会について ・管内研修（料理教室）について ・平成31年度事業予定について ・平成31年度 第1回交流会について	1 0
2/28	ラポールひらかた 特別会議室	・平成31年度枚方市福祉団体連絡会事業計画および予算 （案）について ・各団体の決算、平成31年度事業計画・予算の提出につ いて ・平成31年度 第1回交流会について	1 2

②企画委員会の開催（年間15回 連絡会役員5人）

連絡会の案件調整及び主催事業の企画・検討を行った。

〔開催日〕 4/10・5/17・5/28・6/28・7/19・7/30・8/7  
8/28・9/14・10/15・11/7・11/27・1/9・2/4  
3/15

③認知症カフェ「さわやかカフェ」の開催（年間22回、延べ人数257人） 毎月第2・4火曜

〔開催日〕 4/10・4/24・5/8・5/22・6/12・6/26・7/10

## (2) ひとり暮らし老人会連絡会の活動支援

校区福祉委員会や民生委員児童委員協議会の援助のもと、各校区に結成された「ひとり暮らし老人会」の連絡調整を図り、校区福祉委員会や関係機関・団体との連携を密にし、組織の充実・強化を行い、ひとり暮らし高齢者の福祉向上を目的とする活動の支援を行った。

【ひとり暮らし老人会設置状況】 平成31年 3月31日現在

当該校区福祉委員会数	設置数	会員総数
45校区	39会	1,270人

### ①連絡会の開催状況

(ア) 役員会 4/18、5/22、7/18、8/29、9/19、10/10  
11/21、12/19、1/16、2/14、3/13 計11回

(イ) 全体会 (単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/22	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度事業報告・決算報告について</li> <li>平成29年度会計監査報告について</li> <li>平成30年度事業計画(案)予算(案)について</li> <li>管内研修について</li> <li>枚方市民生委員児童委員協議会高齢者福祉部会との交流会について</li> </ul>	41
10/10	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミニ講座「防火について」 枚方寝屋川消防組合予防指導課</li> <li>会長・役員等管外研修について</li> <li>平成30年度事業実施状況について</li> <li>各会の活動について</li> </ul>	37
2/14	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西医科大学の実習受け入れについて</li> <li>平成31年度 各種助成金について</li> <li>平成31年度の活動について</li> <li>各会の役員変更について</li> </ul>	40

### ②研修会の開催状況

(ア) 会長・役員研修会(管内研修) (単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
8/29	ラポールひらかた 大研修室	講演会 「気軽にできるストレッチ」 講 師 康本 貞恵 氏	54

(イ) 交流研修 (単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
3/13	ラポールひらかた 大研修室	映画「オケ老人！」(1回上映・字幕付)	122

(ウ) ブロック別交流・研修会 (単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/18	ラポールひらかた 大研修室	<b>【Aブロック(8会)】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>講演「高齢者の製品事故と最新の悪質商法」</li> <li>アトラクション(腹話術)</li> </ul>	69



10/24	ラポールひらかた大 研修室	【Bブロック（7会）】 ・講演「介護保険について」 ・アトラクション（津軽三味線、手品）	7 6
10/16	ラポールひらかた大 研修室	【Cブロック（5会）】 ・講演「薬の正しい使い方について」 ・舞踊、カラオケ、コーラス、大正琴、ビンゴゲーム	8 5
2/24	けやき東街 第2集会所	【Dブロック（6会）】 ・ハーモニカを伴奏にみんなで歌おう ・ラジオ体操、くじ引き	2 4

9/29	藤阪ハイツ 管理センター	【Fブロック（5会）】 ・講演「夏の疲れを癒やす食事、防災クイズ他」 「ストップ 特殊詐欺」 ・アトラクション（ウクレレ演奏）	8 5
11/7	津田生涯学習 市民センター	【Gブロック（3会）】 ・講演「大丈夫、大丈夫は本当に大丈夫?!」 ・アトラクション（踊り、南京玉すだれ他）	5 9

【Eブロック（4会）】

6月18日に予定のEブロックは大阪府北部地震のため中止

③関係機関・団体等との連携事業の状況

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/2	ラポールひらかた 大研修室	民生委員児童委員協議会 「高齢者福祉部会」との懇談会（会員対象） アトラクション「ハンドベル鑑賞」 （出演：ぽこあぽこハンドベルクワイヤー） 交流会 各テーブルにて意見交換	8 9 (内会員) 6 6

④小学唱歌を歌う会「赤いベレー」

(ア) 月例開催状況 ・年間10回 641人(延べ人数)

主に、メセナひらかた大会議室及びラポールひらかた大研修室で活動

(イ) 主催行事 ・友愛訪問 特別養護老人ホーム「聖徳園」(10月13日、30人)

## 4. 共同募金配分金事業

### (1) 赤い羽根共同募金(平成30年10月1日～平成30年12月31日)

自治会を窓口とした戸別募金、市内施設・病院等での募金箱の設置、法人募金・職域募金、学校募金等のほか、ボランティアグループ連絡会の協力を得て、京阪枚方市駅・樟葉駅周辺で街頭募金を実施した。また、今年度はひらかた社協ふくしフェスティバルや関西外国語大学での街頭募金や啓発活動を行った。

募金総額 8,446,684 円

また、大阪府共同募金会より1,318,911円の配分があり、本会から枚方市内のボランティア活動などに対し助成を行った。

(2) 地域歳末たすけあい募金の実施(平成30年12月1日～平成30年12月31日)

今年度も枚方地区募金会と社会福祉協議会との共催で実施した。今年度より新たに、コマツ大阪工場での街頭募金や啓発活動を行った。

また、集めた募金をよりの確かつ有意義に活用できるよう配分について職員内でチームをつくり次年度の配分に向けての検討を行ってきた。

募金総額 11,209,616 円

(3) 共同募金の配分

平成30年度 大阪府共同募金会からの配分金 11,666,343 円

(配分内訳)	(単位:円)
地域福祉活動支援助成	4,550,000
ひとり暮らし老人会運営助成	2,671,283
福祉団体等助成事業	540,000
ボランティア活動助成	1,620,000
小規模災害助成(火災)	240,000
生活困窮者物資助成	226,315
ふれあいフェスティバル助成	400,000
社協あんしんカレンダー配布	1,587,000
よどがわ防災まつり等	399,936
障害者ウォークラリー事業	87,498
地域デイケア活動助成	300,000
居場所づくり支援助成	200,000
ボランティア活動保険加入助成	208,250
合 計	13,030,282

※不足分については、前年度繰越金を使用

## 5. 総合福祉センター管理運営事業

平成27～31年度の指定管理者として、枚方市総合福祉センターの管理運営を行った。

より多くの市民に利用いただくことを目的に、センターで活動する団体の協力を得て、文化祭を開催。各同好会の作品展示・活動発表、イベントや活動体験、福祉事業所による軽食販売等を通じて、市民が交流する場となった。

趣味の講座や介護・福祉・健康講座は新規の講座を開講し、その他、シニアボランティア講座や世代間交流事業、ラジオ体操、ひらかた元気くらわんか体操を実施。併せて、健康相談や生活相談を行い、高齢者の健康と福祉の増進に努めた。

また、施設内の設備を改善し安全確保を図るとともに、サービス向上に努め、利用者の拡大を図った。

大阪府北部地震発生により体育室の天井部分の剥落等の被害を受け、利用中止の処置をとることになり、施設利用者数にも影響した。また、台風21号上陸により、中庭・駐車場周辺等の倒木、グラウンドネットの破損被害等があった。災害発生に伴い、交流事業の一部中止となった。

### (1) センター・老人作業所受付等業務

#### ① 開所日数及び利用証発行件数

(単位:日/件数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日数	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308
利用証発行件数	886	184	87	48	42	51	81	51	45	30	35	36	1,576

※利用証発行内訳(高齢者1,352、市民43、作業所181)



②施設利用状況

(単位：件/人)

福祉センター		
室名	件数	利用者数(延)
大広間	151	2,956
第1和室	245	1,164
第2和室	96	835
第3和室	81	954
第1会議室	202	7,393
第2会議室	389	5,804
第3会議室	415	3,533
第4会議室	341	7,497
第5会議室	291	3,574
調理室	94	1,511
講座室	230	5,267
茶室	56	516
体育室(フリー)	218	8,015
体育室(卓球)	3,180	12,623

福祉センター		
室名	件数	利用者数(延)
対局室	1,582	3,222
ビリヤード室	679	1,891
バンパー場	157	314
グラウンド	249	6,155
ラジオ体操	303	4,952
浴室	616	11,660
足湯	616	4,427
マッサージ機	616	7,676
機能回復訓練室	1,232	23,747
計	12,039	125,686

老人作業所		
室名	件数	利用者数(延)
老人作業所	520	5,008

③講座・行事開催状況

<趣味の講座>

(単位：回/人)

講座名	延開講数	延受講者数	講座名	延開講数	延受講者数
はじめての詩吟	10	147	すっきりストレッチ &健康運動	10	247
たのしい民謡	10	133	折り紙	10	130
やさしいヨガ体操	10	254	すっきりストレッチ& 健康運動(作業所)	8	123
はじめての水彩画	10	174	やさしいヨガ体操 (作業所)	8	110
はじめての油絵	10	62			

<市民講座>

(単位：回/人)

講座名	延開講数	延受講者数	講座名	延開講数	延受講者数
ハワイアンフラ	10	172	簡単おしゃれな デザートづくり	6	90
太極拳入門	10	219			

<介護・福祉・健康講座>

(単位：人)

月日	内 容	参加者数
7/26	健康体操「ノルディックポール体操」	26
11/29	健康講座「体力測定」	55
3/7	認知症サポーター養成研修	37

<世代間交流行事>

(単位：人)

月日	内 容	参加者数
3/17	グラウンドゴルフ体験	25



<シニアボランティア体験>

(単位:人)

月日	内 容	参加者数
2/21	講義「今からできるボランティア活動の紹介」 体験「手作りキャンドル体験」	24

<ロビーコンサート>

(単位:人)

月日	回数	出 演 者	参加者数
4月	2	ハワイアンバンド JJ&BB、HIRAKATA の爺	102
5月	2	ハーモニカあすなろ会、ノロリン	98
6月	1	HIRAKATA の爺	56
7月	1	オカリナ HAPPY	35
8月	2	HIRAKATA の爺、ハーモニカあすなろ会	129
10月	6	オカリナ HAPPY&Vo. Pf、HIRAKATA の爺、金澤幹夫氏、 ハーモニカあすなろ会、ハワイアンバンド JJ&BB、 邦楽アンサンブル 梶子	382
11月	1	音楽レク “レインボー”	60
12月	3	ハーモニカあすなろ会、オカリナ HAPPY&Vo. Pf、HIRAKATA の爺	209
1月	1	音楽レク “レインボー”	40
2月	1	ハーモニカあすなろ会	60
3月	2	オカリナ HAPPY&Vo. Pf、HIRAKATA の爺	109
合 計	22	グループ6、個人2	1,280

<文化祭>

日時：平成30年10月11日(木)～14日(日)

午前9時30分～午後4時 ※但し、14日(日)は午前9時30分～午後12時

主催：枚方市総合福祉センター、文化祭実行委員会

内容：(1) 展示の部(書道、水彩画、編み物、クレパス画、俳画、着物リメイクなど)

参加者数 延べ 5,321人

(2) 発表の部(社交ダンス、健康体操、カラオケ、茶会、フラダンスなど)

参加者数 延べ 1,004人

(3) 講習・体験会・ロビーコンサート等(折り紙、スポーツ吹き矢、手作りろうそく、カーリンコンなど)

参加者数 773人

(4) 軽食販売

市内の福祉事業所4カ所による菓子パン等の販売を実施

11月11日(木)… 販売数144個(心学塾・虹)

12日(金)… “ ” 130個(とうかえで)

13日(土)… “ ” 160個(さくら)

④バス送迎状況

(単位:回/人)

月	送迎回数	送迎人数	月	送迎回数	送迎人数	月	送迎回数	送迎人数
4	282	2,460	8	306	2,624	12	272	2,439
5	310	2,845	9	285	2,427	1	272	2,426
6	292	2,339	10	296	3,232	2	272	2,435
7	296	2,561	11	294	2,897	3	302	2,582
						計	3,479	31,267

福祉バス利用回数(回)		利用人数(人)	車いす(台)
長寿社会推進室	64	1,778	13
障害福祉室	16	335	27
ラポール	29	722	39
地域福祉課	19	521	32
合 計	128	3,356	111

#### ⑤相談等事業

(単位：人)

内 容	実 績	人 数
生活及び健康に関する相談	生活相談 30人 何でも相談(開設日12日) 19人 健康相談(血圧測定) 7,172人	7,221
機能回復訓練の実施	ヘルストロン 16,575人 ひらかた元気くらわんか体操・ラジオ体操第3 4,956人	21,531

#### ⑥運営委員会開催状況

(単位：人)

月日	内 容	出席者数
1/30	・運営委員会委員長の選出について ・総合福祉センターの現状について ・平成31年度の事業実施予定について	12

#### ⑦啓発活動状況

\* ホームページを随時更新

\* 機関紙『ふれあいステーション』の発行

第87号を作成し、センター利用者、関係機関、団体等に配布

\* 各種事業の案内 広報ひらかた、社協だより、ホームページ等

\* 同好会等グループ活動の活性化

・センターの利用者及び活動希望者にグループ活動を紹介

・各団体からの依頼に応じ、会員募集・活動紹介等を掲示

・スロープ壁面作品展示

#### ⑧その他実施状況等

\* 利用者アンケート 1月15日～2月14日 回答数 610件

\* 接遇・人権研修 5月14日

\* 自衛消防訓練 12月7日、3月4日

\* 津田ふれあい地域教育協議会に出席

## 6. 小地域ネットワーク活動推進事業

高齢者・障害(児)者・子育て中の親子などが地域で安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支えあい、たすけあい活動を小地域で行う体制を構築することを目的とし、校区福祉委員会を中心に支援を行った。また、その活動を支える担い手の養成や研修、相互交流等の機会を積極的に設けた。

新たな取り組みとしては、平成30年4月に新設された関西医科大学看護学部看護学科と連携して、実習の機会を提供、教員を講師として招いた研修会など、医療・保健分野といった他分野連携と担い手の育成について積極的に取り組んだ。

(1) 校区福祉委員会協議会

①役員会開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
4/20	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度住民会員募集について</li> <li>・平成30年度地域福祉活動支援助成金について</li> <li>・平成29年度校区福祉委員会協議会事業報告について</li> <li>・平成29年度校区福祉委員会協議会関係決算報告について</li> <li>・関西医科大学の実習受け入れについて</li> </ul>	10
7/17	ラポールひらかた 特別会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小地域ネットワーク活動について</li> <li>・関西医科大学の実習受け入れについて</li> <li>・災害ボランティアセンターの報告について</li> </ul>	10
7/17	ラポールひらかた 特別会議室2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン健康づくりサポーター養成講座について</li> <li>・ひらかた社協ふくしフェスティバルについて</li> </ul>	
11/9	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度住民会員募集の中間報告について</li> <li>・平成30年度歳末たすけあい募金について</li> <li>・各種研修会について</li> <li>・冬期献血キャンペーンについて</li> <li>・関西医科大学の実習受け入れについて</li> <li>・地域福祉活動に関する活動者アンケート(案)について</li> <li>・平成30年度枚方市災害ボランティアセンター設置運営シミュレーションについて</li> </ul>	10
3/4	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度住民会員募集について(報告)</li> <li>・平成30年度歳末たすけあい募金について(報告)</li> <li>・平成31年度校区福祉委員会協議会事業計画(案)について</li> <li>・平成31年度校区福祉委員会協議会関係予算(案)について</li> <li>・校区福祉委員会活動に関する書類の提出について</li> <li>・ひとり暮らし老人会運営助成金に関する書類の提出について</li> <li>・関西医科大学の実習受け入れについて</li> <li>・平成31年度校区献血について</li> </ul>	10

②全体会議開催状況

月日	場 所	内 容	出席数
5/18	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こころとからだ生き生き講座について</li> <li>・平成30年度住民会員募集について</li> <li>・平成30年度地域福祉活動支援助成金について</li> <li>・平成29年度校区福祉委員会協議会事業報告について</li> <li>・平成29年度校区福祉委員会協議会関係決算報告について</li> <li>・校区福祉委員会協議会役員を選出について</li> </ul>	44



		<ul style="list-style-type: none"> <li>各種委員会委員の推薦について</li> <li>関西医科大学の実習受け入れについて</li> </ul>	
12/17	メセナひらかた 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度住民会員募集の中間報告について</li> <li>平成30年度歳末たすけあい募金について</li> <li>校区献血について</li> <li>地域福祉活動に関する活動者アンケートについて</li> <li>関西医科大学の実習受け入れについて</li> <li>地域福祉セミナーについて</li> <li>大阪府小地域ネットワーク活動リーダー研修会について</li> </ul>	41
3/1	市民会館 第4会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>小地域ネットワーク活動補助金の見直しについて</li> </ul>	45
3/18	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度住民会員募集について(報告)</li> <li>平成30年度歳末たすけあい募金について(報告)</li> <li>平成31年度校区福祉委員会協議会事業計画(案)について</li> <li>平成31年度校区福祉委員会協議会予算(案)について</li> <li>校区福祉委員会活動に関する書類の提出について</li> <li>ひとり暮らし老人会運営活動助成金に関する書類の提出について</li> <li>関西医科大学の実習受け入れについて</li> <li>平成31年度校区献血について</li> </ul>	43

### ③各エリア会議開催状況

#### (ア) 北エリア会議

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
9/3	楠葉生涯学習 市民センター 第1集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度北エリア管外研修会について</li> <li>各校区の活動状況について</li> </ul>	19
11/19	ラポールひらかた 大研修室	<p>【活動者交流会】※中エリアと合同開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「クリスマス・新年懇親会で 楽しめるレクリエーション」</li> </ul> <p>講師：大阪府レクリエーション協会 黒田 治子 氏・猪野 守 氏</p>	41
3/12	福知山 防災センター	<p>【管外研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福知山防災センターの見学・講習</li> </ul>	45

#### (イ) 中エリア会議

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
7/10	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度中エリア事業計画について</li> <li>平成30年度中エリア管外研修について</li> <li>自己紹介、各校区活動紹介</li> <li>消費者被害について</li> </ul> <p>講師：消費生活センター 消費生活相談員</p>	31

11/19	ラポールひらかた 大研修室	【活動者交流会】 ※北エリアと合同開催 ・「クリスマス・新年懇親会で楽しめるレクリエーション」 講師：大阪府レクリエーション協会 黒田治子氏・猪野守氏	44
1/30	滋賀県危機管理 センター	【管外研修】 ・滋賀県危機管理センターの見学・災害の備えについての講習	33

(ウ) 南エリア会議

(単位:人)

月 日	場 所	内 容	出席数
8/9	ラポールひらかた 研修室1	・平成30年度南エリア事業計画について ・平成30年度南エリア管外研修について ・懇談会「各校区の3年以内に変化した活動や新たな取り組みについて」	35
11/12	滋賀県危機管理 センター	【管外研修】 ・滋賀県危機管理センターの見学・災害の備えについての講習	31
1/18	市民病院	【活動者交流会】 ※東エリアと合同開催 ・「みんなで支え合い 生きていくためのコミュニティを考える」 講師：関西医科大学看護学部 近藤 麻里 氏	42

(エ) 東エリア会議

(単位:人)

月 日	場 所	内 容	出席数
1/18	市民会館	【活動者交流会】 ※南エリアと合同開催 ・「みんなで支え合い 生きていくためのコミュニティを考える」 講師：関西医科大学看護学部 近藤 麻里 氏	25
3/25	近畿圏臨海防災 センター	・平成30年度災害の備え・対応についての振り返り ・懇談会 【管外研修】 ・近畿圏臨海防災センターの見学など	21

(2) 研修会開催状況

① 校区福祉委員会活動者研修会

(単位:人)

月 日	場 所	内 容	出席数
3/11	ラポールひらかた 大研修室	講演：「笑う門には福来たる」 ～みんなで笑ってココロ・カラダを元気に～ 講師：笑いヨガクラブららら 穴井 真澄 氏・上田 央子 氏	103



## ②校区福祉委員会会長研修会

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
12/17	メセナひらかた 大会議室	講演 「個人情報の取扱いについて」 講師：ふくろう法律事務所 松宮 良典 氏	41

## ③校区福祉委員会会計担当者研修会

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/30	ラポールひらかた 大研修室	・校区福祉委員会の活動について ・校区福祉委員会各種助成金について ・校区福祉委員会会計の処理について	61

## ④いきいきサロン健康づくりサポーター養成講座

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
8/21 8/27	ラポールひらかた 大研修室	・「地域で活かせる運動の話」 ・「サロンにおける食の役割」 ・「暑い夏を乗りきろう 熱中症と食中毒予防」 ・「みんなでやろう！認知症予防プログラム」 講師：枚方市立保健センター 管理栄養士、保健師、理学療法士、作業療法士	68

## ⑤小地域ネットワーク活動リーダー研修会

主催：大阪府社会福祉協議会

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
2/13	大阪国際交流 センター	【基調講演】 「小ネットの担い手の確保に関する実践に向けて」 講師：関西学院大学 人間福祉学部 名誉教授 牧里 每治 氏  【実践報告】 報告者： 吹田市「福祉施設との協働による実践」 岸和田市「若い世代が参加しやすい組織づくり」 阪南市「子ども福祉委員『夢かなえ隊』の実践」	22

## (3) 小地域ネットワーク活動推進事業

## ①各校区の地域福祉活動の推進

市内全45校区福祉委員会が、各校区の地域特性に応じて住民主体で取り組む小地域ネットワーク活動を行った。

## (ア) 個別援助活動

- ・地域で支援を必要とする人に対する見守り・声かけ訪問
- ・外出することが困難な人へ食事を提供するとともに、安否確認などを行う配食活動

## (イ) グループ援助活動

- ・高齢者等を対象に、住民の憩いの場づくりとしてのいきいきサロン活動
- ・子育て中の親子が集まり、親同士の交流等を行う子育てサロン活動
- ・住民全般を対象とした世代間交流活動
- ・高齢者や障害者、性別、年齢などに関係なく地域の誰もが集える共生型サロン活動

(ウ) 校区福祉委員会等活動

- ・福祉講座やボランティアスクール等、地域住民に対する福祉啓発活動
- ・担い手の養成等を目的とした各種研修会の開催

(4) 関西医科大学との連携

平成30年4月に開設した関西医科大学看護学部看護学科からの実習協力要請に応え、「生活看護論実習Ⅰ」の履修者100人(1年生)を5人単位20グループに分け、年間通じた受け入れを行った。

【受け入れ件数/人数】 延べ231件/延べ916人

【主な日程】

- 4/16 講義「社会福祉協議会と地域福祉の活動について」(事前オリエンテーション)
- 5/18 校区福祉委員会会長と担当教員顔合わせ会(校区福祉委員会協議会全体会議終了後)
- 6/1~2/3 地域実習(各校区福祉委員会及び社協事業)
- 2/7 実習報告会

(5) その他の活動

- ・社協住民会員募集への協力(7月)
- ・献血街頭キャンペーンの参加 [夏期] 8/20、22 [冬期] 12/10、11
- ・歳末たすけあい募金運動への協力(12月)

## 7. ボランティア活動推進事業

高齢化・核家族化が進む中、地域関係の希薄化により、制度で対応できない社会課題や生活課題が増えている。

社会課題に対応するボランティアの必要性が高まるなか、昨年度立ち上げた認知症予防ゲームボランティアグループ「だんご」や傾聴ボランティアグループ「てんとうむし」の自立へ向けた運営を支援した。

また、枚方市社協で初めて災害ボランティアセンターを開設し、市内のボランティアや大学生、NPOなどと連携し、被災者の支援を行った。

福祉教育の取り組みとしては、小中学校への福祉体験の出前講座などを積極的に実施した。

(1) 枚方市ボランティアセンター事業

① ボランティアセンター開所状況 (単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	21	21	21	21	23	18	22	21	19	21	19	20	247

② 相談・コーディネート活動

(ア) 来所者状況

(単位：人)

来所形態	件数
来所	2,803
電話	1,460
計	4,263

性別	件数
男性	1,538
女性	2,725
計	4,263

内容	件数
ボランティア活動相談	192
ボランティア依頼相談	541
各種情報提供	2,726
ボランティア保険受付	537
交流	90
サロン・講座	177
計	4,263



## (イ) 来所者内訳

(単位：人)

来所者	件数
現任ボランティア・グループ	1,980
学生	85
一般市民(主婦・シニア等)	788
地域(民生委員・福祉委員会・団体)	486
学校・教育関係	143
福祉施設・医療関係	192
行政・他市社協	286
その他団体	303
計	4,263

対応結果	件数
調整(活動・依頼)	723
調整不可	7
取り下げ	3
相談・情報提供 他	3,530
計	4,263

## (ウ) ボランティア登録状況(平成31年3月末現在)

- ・登録者数 896人(うち新規登録者 100人)
- ・連携しているボランティアグループ  
ボランティアグループ連絡会加入(38グループ)、その他(57グループ)の計95グループ

## ③ 枚方市ボランティアセンター運営委員会開催状況

(単位：人)

月日	場所	内容	出席数
9/7	ラポールひらかた 研修室1	・平成29年度ボランティアセンター事業報告 ・平成30年度ボランティアセンター事業計画 ・意見交換等	14
2/22	ラポールひらかた 研修室1	・平成30年度ボランティアセンター事業報告 ・平成31年度ボランティアセンター事業計画(案) ・意見交換等	14

## ④ ボランティアグループ連絡会の活動状況

現在、市内38団体で構成し、各団体が情報交換・連携を図りながら活動を展開している。また、「大阪府市町村ボランティア連絡会」の総会や研修などにも参画している。

## (ア) 枚方市ボランティアグループ連絡会

- ・連絡会の開催(年間6回)
- ・役員会の開催(年間6回)
- ・「赤い羽根」募金運動 街頭募金協力(10/1、10/2 計2回)
- ・社協ふくしフェスティバルの運営に協力(9/1)
- ・機関紙「ひろば」の発行(年1回/1000部)

## (イ) 大阪府市町村ボランティア連絡会(計6回)・総会、代表者会議、河北ブロック交流会、研修会

## ⑤ ボランティア関係機関との連携

## (ア) ボランティア、市民活動中間支援組織との連携

- ・防災イベントや災害ボランティアセンター設置運営シミュレーションなどで連携

## (イ) 他市社会福祉協議会との交流会

- ・河北ブロックボランティア担当者会議 計2回

⑥ 情報提供、啓発活動の状況

(ア) 機関紙、冊子の発行

- ・情報紙『ぼらんていあアドバイザーニュース』発行（年2回／各1,000部）
- ・ボランティアセンターのパンフレット配布

(イ) 情報媒体への提供・協力

- ・社協だより、広報ひらかた
- ・市社協及び府社協等関係機関のホームページ等

(ウ) 各種機器、機材の貸与事業

- ・点字板 5件
- ・白杖・アイマスク 14件
- ・車椅子 33件

⑦ ボランティアセンターホームページの運営

ホームページを活用して、ボランティアセンターの活動の様子や、助成金情報をはじめ、福祉施設・ボランティアグループからのボランティア募集情報等を掲載。

(2) ボランティア・市民活動者・育成支援

- ① ボランティア体験プログラム…市内各施設・ボランティアグループの協力を得て、ボランティア体験の機会を設定した。

【実施期間】 7月1日～9月30日

【協力施設】 41施設（障害者施設：5／高齢者施設：10／保育所：11／VG：15）

【参加人数】

参加対象	高校生以下	大学生 専門学生	社会人	合計
人数(人)	15	18	52	85
延日数(日)	21	33	94	148

② ボランティア・市民活動講座

- ・手作りおもちゃ講習会 ※総合福祉会館と共催  
8月9日「アンパンマンの時計」
- ・夏休み工作広場（おもちゃ病院ひらかた、大阪工業大学情報科学部ボランティア部と共催）  
8月7日「サイコロパズルを作ろう」
- ・傾聴ボランティア養成講座  
10月6日、13日、20日、27日 講師 吹田傾聴ほほえみ
- ・健康講座講座（枚方市地域栄養士会栄養アドバイザー「萌」と共催）  
11月19日「災害時の栄養講座」
- ・認知症予防ゲームリーダー養成講座 ※総合福祉会館と共催  
1月16日、18日、23日、31日、2月6日 講師 NPO 法人 認知症予防ネット
- ・ボランティアリーダースキルアップ研修会  
2月14日 講師 社会福祉法人 大阪ボランティア協会
- ・ボランティア講座  
2月21日「今からできるボランティア活動の紹介」（福祉センター主催）
- ・防災クエスト  
3月23日（共催：大阪歯科大学ボランティア同好会、大阪工業大学情報科学部ボランティア部、関西外国語大学枚方レオクラブ）  
（協力：Join ネイチャースクール、淀川管内河川レンジャー）

③ 小中学生及び地域住民への福祉体験講座を実施

市内小学校や中学校などで福祉体験講座を実施した。車いす体験講習は14校、アイマスク・白杖体験は7校、高齢者疑似体験は4校で行った。



#### ④ ボランティアグループの運営支援

昨年度立ち上がった下記のグループに対して自立へ向けて、施設での実習をコーディネートなど運営面での支援を行った。

- ・認知症予防ゲームボランティアグループ「だんご」（平成29年9月結成）
- ・傾聴ボランティアグループ「てんとうむし」（平成29年10月結成）

#### (3) ボランティア・アドバイザー育成・設置事業

ボランティア活動の経験を生かして、ボランティア活動に関する相談や情報提供を行う「ボランティア・アドバイザー」を設置。スキルアップのための研修会を実施。

【ボランティア・アドバイザー】 8人

1日延べ4人、2交替の体制で配置。（従事時間：午前9時30分～午後5時）

※ミーティングを毎月第4火曜日、年間12回開催

ボランティア・サロンの開催

「ボランティアセンターはボランティア活動者の交流地点」をテーマに、アドバイザーが企画・運営。

8月 オリジナルのレーシングカーを作ろう！！（協力グループ：SAひらかた）

#### (4) 災害時の支援体制づくり

今年度は6月20日～7月30日の41日間、災害ボランティアセンターを開設した。その際に現場で見えてきた現状や課題を解消するための災害時の支援体制づくりを行った。今年度で3回目となった防災イベントの開催では、災害時に連携した災害ボランティアや大学生ボランティアなど産官学民労の協力を得て、体験ブースや講演会などを含む防災、減災の啓発活動を行った。

##### ① 災害時支援者の養成

11月3日（土）ラポールひらかた大研修室で、災害登録ボランティア35人、一般参加者50人を対象に研修を行った。近年、地震や風水害による被害が全国各地で発生しており、枚方市でも昨年、大阪府北部地震や台風21号などの被害を受けた。今回の研修は、枚方市での災害ボランティア活動を振り返りながら学ぶ機会となった。

- ・枚方市災害ボランティアセンターの報告（枚方市社会福祉協議会）
- ・災害のメカニズム（枚方市危機管理室）
- ・被災地でのドローン活用について（一般社団法人 DroneAI 技術研究機構）
- ・雨漏りからくるカビを防ぐには（NPO レスキューアシスト）
- ・被災地支援の活動について（一般社団法人 ピースボート災害ボランティアセンター）

##### ② 災害時要援護者支援ボランティアの募集

- ・登録研修会

2月15日（金）参加者26人（新規登録26人）

- ・登録者数 208人（新規登録含む）
- ・啓発方法 広報ひらかたや募集チラシにて登録研修会の案内を掲載。よどがわ防災まつりにて、募集ブースを設置。

##### ③ 災害時要援護者避難支援事業の実施

枚方市の委託を受け、校区コミュニティ協議会や民生委員児童委員協議会の協力による、災害発生時に自力で指定避難場所まで避難することが困難な高齢者や障害者を対象とした登録受付、登録者リストの作成を行い、支援体制づくりをすすめた。

〈要援護者登録状況〉1,330人（男性 327人 女性 1,003人）

65歳以上の高齢者1,220人、障害者110人（平成31年3月末現在）

##### ④ よどがわ防災まつり開催

防災について、市民への啓発を行う防災イベントを開催した。主に関係機関の連携



を築くために、行政や社協、企業、大学など22団体が集まり、それぞれの団体の特色を生かしたブースなどを出展した。

また今年度は災害ボランティアリーダーや大学生ボランティアなどが中心となり、災害ボランティア活動の啓発や、災害時の知識についてのクイズラリーなどを企画した。

(日 時) 平成30年11月3日(土) 午前10時～午後3時

(場 所) ラポールひらかた

(参加団体) 22団体

(来場者数) 600人

#### ⑤ 災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションの実施

今年度は、大阪府北部地震や台風21号などでの災害ボランティア活動の振り返りを踏まえて、災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションを実施した。主に災害ボランティアについて約30分の受付からコーディネート、活動、活動報告までの流れの確認を行った。また参加者の居住地ごとに市内4エリアにグループ分けをして、それぞれの地域での災害時の対応についての意見交換を行った。

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	参加者数
12/21	ラポールひらかた	【テーマ】震度6強の地震が発生。被災地となる。 (1) 災害ボランティアセンター運営訓練 (2) 大阪北部地震、台風21号の振り返り (エリア別)	110

#### (5) 災害ボランティアセンターの開設及び運営

##### ① 大阪府北部地震

6月18日に高槻市を震源地として発災し、枚方市内でも震度6弱を観測した。

発災後、速やかに職員が参集し、民生委員・児童委員や校区福祉委員会などの関係機関と連携し、安否確認やニーズ調査などの情報収集を行った。6月20日正午に枚方市の要請により開設した。7月30日には、枚方市の災害対策本部の閉鎖に伴い、災害ボランティアセンターも閉鎖し、通常のボランティアセンターでの支援に移行した。

(ア) 開設期間(41日間)：平成30年6月20日～平成30年7月30日

(イ) 開設場所：ラポールひらかた内ボランティアセンター

(ウ) 依頼内容(延べ460件)

震災ゴミの運び出し	70件
家内の片付け	83件
ブルーシート関係 (落ちた瓦の片付け含む)	186件
灯籠関係	46件
その他	75件
(家具の固定・倒木の伐採など)	

(エ) ボランティアの募集：市内在住・在学・在籍の方及び、災害時登録ボランティアを対象に募集。

(オ) ボランティア活動状況

個人受付人数	126人
団体受付人数	89人
受付団体数	21団体
延べ活動人数	810人



(単位：人)

	実施日	場所	啓発参加者数	受付者数	採血者数
夏期	8月20日	京阪樟葉駅前	17	60	55
	8月22日	枚方市駅前(ルーム前)	21	49	38
小計			38	109	93
冬期	12月10日	枚方市駅前(ルーム前)	14	63	55
	12月11日	京阪樟葉駅前	25	67	57
小計			39	130	112
合計			77	239	205

## 【実施時間】

枚方市駅前(ルーム前)：午前10時～11時 午前11時30分～午後12時30分  
 京阪樟葉駅前：午前10時～11時 午前11時30分～午後12時30分

## ④校区福祉委員会との連携

校区福祉委員会と連携し、21校区において献血を実施した。広報活動として、PR用チラシの配布(全戸配布用・回覧用)とポスターの掲示を行った。

枚方市駅献血ルームの冬期啓発ポスター掲示の協力を呼びかけ、献血推進の啓発に努めた。

## ⑤関係機関・団体等との連携

関係機関・団体等との連絡調整を図り、組織的・効果的な献血推進活動を展開した。

## (2) 枚方市献血実績

(単位：人)

実施区分 (域)	受付者数	採血者数	採血者内訳			主催団体 実施場所等
			200ml	400ml	成分	
街頭	2,028	1,708	53	1,655	0	枚方市駅前 樟葉駅前
		84.2%	3.1%	96.9%	0.0%	
学域	1,119	845	177	668	0	大学・専門学校等
		75.5%	20.9%	79.1%	0.0%	
職域	1,639	1,438	72	1,366	0	事業所・病院 市役所等
		87.7%	5%	95%	0.0%	
校区	581	495	32	463	0	校区福祉委員会等
		85.2%	6.5%	93.5%	0.0%	
献血者計 (小計)	5,367	4,486	334	4,152	0	街頭～地域の合計
		83.6%	7.4%	92.6%	0.0%	
献血ルーム	16,169	14,737	425	6,358	7,954	枚方市駅献血ルーム
		91.1%	2.9%	43.1%	54%	
総合計	21,536	19,223	759	10,510	7,954	採血車・献血ルーム の合計
		89.3%	3.9%	54.7%	41.4%	

(採血者数下の%は、受付者数に対する割合。採血者内訳下の%は、採血者数に対する構成比。)

## 9. コミュニティソーシャルワーカー配置事業

市内全域にコミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置し、①地域福祉の計画的推進への支援②セーフティネット体制づくり③要援護者に対する見守り・相談④地域住民活動のコーディネート、企画・立案機能の強化に取り組んだ。



特に、地域における高齢者、障害者、ひとり親家庭など援護を必要とする人、またはその家族・親族等の支援や事業啓発を行った。また、民生委員児童委員協議会の地区委員会や校区福祉委員会が開催するサロン、地域づくり・元気づくり会議から立ち上がったサロン等に出席し、地域団体・専門機関と連携を図りながら、地域福祉の向上と要援護者の自立生活の支援のための基盤づくりを進めている。

C SWの啓発事業として、関係機関を対象に事例検討会を開催し、関係機関と顔の見える関係構築を進めた。また、社会福祉施設地域貢献連絡会と連携し、市内ショッピングモール内のスペースで合同出張相談会を開催した。

相談記録システムを導入し、C SW間での情報共有、引き継ぎが昨年度に比べスムーズになり、アウトリーチを行う時間の確保に繋がり、地域活動者とのコミュニケーションを一層図ることができた。

### (1) 要援護者に対する相談・セーフティネット体制

要援護者の生活・心身の状況及び家族等の実態を把握し、地域団体・専門機関とともに、見守りやサービス等の調整、複合する課題を抱えた人や公的サービスだけでは対応できない人への支援体制づくりに向けて取り組んだ。

#### ①年間相談件数

【相談対象者別】	延べ件数	件数	相談者数	
高齢者	2, 4 2 4	8 2 4		
(うち) 1人暮らし高齢者	(1, 1 2 3)	(3 7 2)		
(うち) 高齢者のみの世帯	(6 8 4)	(2 4 7)		
(うち) 上記以外の高齢者	(6 1 7)	(2 0 5)		
障害者	1, 9 2 5	3 8 2		
(うち) 身体障害者	(2 6 0)	(7 2)		
(うち) 知的障害者	(2 7 1)	(8 0)		
(うち) 精神障害者	(1, 3 9 4)	(2 3 0)		
(うち) 上記以外の障害者	(0)	(0)		
子育て中の親子	2 7 6	1 0 9		
ひとり親家庭の親子	2 8 2	6 6		
青少年(39歳以下)	3 2 4	1 1 0		
DV被害者	5 8	1 5		
ホームレス	2 4	1 6		
外国人(中国帰国者を含む)	2 9	9		
中高年、40歳以上	1, 1 6 8	2 9 8		
地域活動者・住民	1, 9 1 6	9 4 8		
その他(上記以外)	4 0 2	3 4 3		
合計	8, 8 2 8	3, 1 2 0		1, 4 5 6

【相談内容別】 ※重複該当を含む	延べ件数	件数
福祉制度・サービスに関する相談	1, 6 2 5	5 2 8
生活に関する身近な相談	2, 4 2 9	7 8 2
健康・医療に関する相談	7 8 7	2 0 6
生活費に関する相談	9 2 8	2 2 3

就労に関する相談	224	50
財産管理・権利擁護に関する相談	315	84
消費者被害に関する相談	22	8
多重債務に関する相談	129	22
DV・虐待に関する相談	274	76
地域福祉・ボランティア活動に関する相談	1,956	755
住宅に関する相談	630	124
子育て・子どもの教育に関する相談	147	54
近隣トラブル	377	97
ひきこもり・社会的孤立	164	62
その他（上記以外）	1,254	454
合計	11,261	3,525

## ②ケース検討会等の随時開催

### ③身近な所で相談できる出張相談会（市内21ヶ所）の開催

〔定例相談会〕 校区福祉委員会等が開催するサロンや拠点施設で定例の相談コーナーを開設。中部5ヶ所 / 北部5ヶ所 / 南部6ヶ所 / 東部4ヶ所  
〔枚方宿くらわんか五六市CSW啓発コーナー〕毎月第2日曜日に設置(今年度にて終了)

〔臨時出張相談会〕 9/1 ひらかた社協ふくしフェスティバル  
(社会福祉施設地域貢献連絡会と協同)

7/4～7/5 1/31～2/2

イズミヤ枚方店 福祉なんでも出張相談会 ( // )  
その他、小地域ネットワーク活動で随時開催

## (2) CSW事業の推進体制

関係機関・団体等の会議に参加、連携を図り、事業推進のための体制づくりを行った。

- ①CSW配置事業定例会(枚方市・枚方市社会福祉協議会・枚方人権まちづくり協会)の開催(12回)
- ②CSW事例検討会の開催(6回)
- ③社会福祉施設地域貢献連絡会との連携
- ④(高齢者)地域ケア会議、多職種連携会議・研修会への参加
- ⑤介護予防日常生活支援総合事業への参加・参画
- ⑥枚方市ひきこもり等地域支援ネットワーク会議への参加
- ⑦枚方市自立相談支援センター支援調整会議への参加
- ⑧ファミリーポートひらかた地域連絡会への参加
- ⑨府・市関係各課及び地域の関係機関・団体等との連携
- ⑩くずは地域懇談会への参画

## (3) 広報・啓発活動

- ①介護・福祉・健康講座(7/26、11/29、3/1)  
……総合福祉センター、地域包括支援センター東香会、CSWの三者で共同開催
- ②社協だよりにPR記事掲載(6月、9月、12月、3月)
- ③各校区福祉委員会発行の広報紙にCSWの啓発記事を掲載
- ④啓発資材の作成と配布 活動事例集 1,000部 / パンフレット 6,000枚  
啓発ティッシュ 5,000個

### ⑤CSW啓発事業 拡大事例検討会

CSWが日常的に連携している各関係機関を対象に連携会議を実施。CSWの機能・事例と共に、事例検討会から見えてきた「顔の見える連携」の大切さについて紹介した。参加団体の課題のとらえ方について、グループワーク形式で議論した。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/9	ラポールひらかた 大研修室	<b>【活動報告】</b> 「CSWの取り組みについて」 <b>【連携会議】</b> 「相談窓口・多職種連携会議」 ～ワンストップ相談を目指して～ グループワーク形式で議論。各機関の問題のとらえ方について共有 助言者：大阪市立大学大学院 生活科学研究科・生活科学部 講師 鶴浦 直子 氏 報告：いきいきネット相談支援センター 人権まちづくり協議会	37

### ⑥福祉セミナー（枚方市・社会福祉協議会・人権まちづくり協会共催）

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
1/25	メセナひらかた 大会議室	<b>【テーマ】</b> 地域福祉の視点から災害を振り返る ～わたしたちが普段から 備えていること・被災直後にしたこと～ 事例報告～座談会 事例報告者：香里・五常・東香里校区の活動者 進行役：所 めぐみ 氏（関西大学人間健康学部教授）	74

## 10. 福祉サービス利用援助事業

昨年度に引き続き利用希望者（関係機関を含む）からの相談、問い合わせは多かった。しかし、生活支援員の入れ替えなどによりケース数の増加には繋がらなかった。成年後見制度への移行も積極的に進めたため、解約件数も多かった。

### (1) 事業概要

#### ①目的

認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人に対し、自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行うことにより、権利擁護に資することを目的とする。

#### ②実施事業

- (ア) 福祉サービスの利用援助（情報提供、相談、代行・代理等）
- (イ) 日常的な金銭管理（日常管理通帳・印鑑の管理、公共料金等の支払い代行等）
- (ウ) 書類等の預かり（印鑑、各種証書等を貸金庫に保管）
- (エ) 監査委員会の運営（年2回開催）
- (オ) 関係機関との連携



③職員体制

専門員 4人

生活支援員(サポーター) 7人(うち5人は週5日 7時間45分、2人は4日 5時間)

(2) 実績

①サービス提供状況(契約件数129件 ※昨年度末130件) (単位:件)

	福祉サービス利用援助・金銭管理	福祉サービス利用援助・金銭管理 ・書類預かり 【貸金庫利用者】	計	内訳	
				新規	解約
認知症高齢者	42	5	47	14	15
知的障害者	18	22	40	3	3
精神障害者	30	12	42	7	7
計	90	39	129	24	25

※解約理由:死亡10件/成年後見6件/本人希望2件/施設入所3件/親族支援3件/他市転居1件

②専門員稼働状況

(単位:件)

専門員	問い合わせ	初回相談	訪問
		37	99

※訪問(初期訪問、ガイドライン調査、相談援助訪問等)

(単位:件)

生活支援員	訪問			手続代行等
	金銭授受	身上監護	計	
	3,162	270	3,432	

③説明会・研修会への出張

月日	内容	対象
12/25	事業説明会	社協評議員会
3/5	事業説明会	民生委員児童委員協議会生活福祉部会
3/25	事業説明会	市民後見人バンク登録者研修

## 1.1. 精神保健福祉推進事業報告

昭和46年に枚方市が制定した「精神衛生都市宣言」の趣旨を踏まえ設立された枚方市精神保健福祉推進協議会の運営を通じて、関係機関・団体と連携を図り、精神保健福祉に関する正しい知識の普及・啓発を行った。

また市民の誰もがこころの健康を維持できるように思春期児童・生徒の「こころの健康づくり」を目的とした事業を実施するとともに、こころに病のある人とその家族などによる当事者活動への支援及び精神保健福祉ボランティア活動の支援などを行った。

### (1) 精神保健福祉推進事業

①枚方市精神保健福祉推進協議会の開催状況

精神保健福祉の制度・施策に関する最新情報、枚方市における当事者活動の状況、心の健康に関する課題などについて関係機関・団体と共有することにより、効果的な事業推進を行うことができた。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/1	ラポールひらかた 大研修室	・委員の紹介 ・正・副会長選出について ・平成30年度 上半期事業経過報告について ・平成30年度 下半期活動予定について ・各団体からの報告について	19
3/8	ラポールひらかた 研修室1	・平成30年度事業経過報告について ・平成31年度事業計画について ・CSWからの事例発表 ・各団体からの報告について	16

## ②企画検討部会の開催状況

心の健康づくりや心の病についての正しい知識の普及を図るための企画検討部会を開催。心の病の若年層をテーマに、教育委員会・学校と連携を図り、教職員を対象とした研修等により思春期児童の心の病などについての情報提供を行うなど、普及啓発を行った。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/23	ラポールひらかた 特別会議室	・委員の紹介について ・正・副部会長選出について ・平成29年度 事業報告について ・平成30年度 事業計画について ・今後の取り組みの方向性について	10
7/25	交北小学校 (校長室)	・福祉教育について研修説明	4
10/10	ラポールひらかた 特別会議室	・委員の紹介 ・平成30年度 上半期事業経過報告について ・平成30年度 下半期活動予定について ・各団体からの報告について	11
1/29	交北小学校 (校長室)	・福祉教育についての研修内容の打合せ	6
2/20	ラポールひらかた 特別会議室2	・平成30年度 事業報告について ・平成31年度 事業計画(案)について ・取り組みの方向性について	10

## ③ふれあい交流事業の実施状況

## しあわせHOTフェスティバル

地域で暮らす心の病がある人が、安心して過ごせる地域づくりの輪を広げていくことを目的に、当事者を中心としたワーキンググループにより、交流イベントの企画・運営を行った。当事者・関係機関を中心に、多くの市民が参加し、心の病がある人が地域で暮らすことについて理解を広げることができた。

- ・テーマ：「みんなでかたろう会」
- ・主 催：ふれあい交流事業ワーキンググループ
- ・後 援：枚方市・枚方市教育委員会・大阪精神医療センター・関西記念病院  
東香里病院・枚方市社会福祉協議会

\*ワーキンググループの開催状況 11回(主催団体のメンバー14人)

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
12/8	ラポールひらかた 大研修室	「しあわせHOTフェスティバル」 こころの病の当事者や、関係機関の職員が、テーマ別に 分かれ、参加者同士が語り合い発表した。最初に当事者 による人形劇等を行った。	58

## ④ゼミナール・講演会等の開催状況

当事者や専門の講師を招き、精神保健福祉の重要性及び心の健康づくり、心の病等についての正しい理解を深め、差別や偏見のない住みよい社会を築くことを目的に研修会等を開催した。

## (ア)こころの保健ゼミナール

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
8/22	ラポールひらかた 大研修室	講演会 テーマ「ひきこもり状態にある若者の支援」 ～ひとりひとりが自分らしく～ 講 師：枚方市子ども総合相談センター 臨床心理士 尾本 礼子 氏	32

## (イ)こころの健康講座(心に病をもつ者の家族の会団体と共同開催)

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
6/2	ラポールひらかた 大研修室	講演会 テーマ 「家族も支える心の医療について」 講 師：三家クリニック 院長 三家 英明 氏	106

## (ウ)こころの健康講座(当事者団体と共同開催)

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
11/23	ラポールひらかた 大研修室	テーマ：「アルコール依存症からの回復」 ～本人と家族、両者にとって必要な距離って？～ 講師：安東医院ソーシャルワーカー 松浦 千恵 氏 小谷クリニック ワーカー 山本 哲也 氏	68

## (エ)こころの映画

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
3/5	ラポールひらかた 大研修室	映面上映会 「カノン」	47

## ⑤セルフヘルプグループの活動支援

精神障害者クラブ「ひらりの会」、心に病をもつ者の家族の会「わかちあう会」、自死遺族わかちあいのつどい「ふきのとうの会」、「枚方断酒会」の活動の支援を行った。

## ⑥こころの電話相談の支援

実施日時：毎日(1月1日・2日を除く)午前10時～午後4時

相談員：研修を経た相談員 約70人 交代制

実施日数：360日

相談件数：3,489件(内訳：男性1,555人・女性1,934人)



## ⑦心の健康相談の実施

こころの問題全般について、適切なアドバイスを行うために専門家による相談を実施。  
相談日時＝毎週金曜日（祝日は休み）午後1時～4時（ラポールひらかた1階相談室）  
相談員＝精神保健福祉士・臨床心理士 など  
実施日数：48日 相談件数：44件

## ⑧広報・啓発等の状況

啓発資材の配布（社会福祉協議会等の主催事業時に配布）  
・枚方市精神保健福祉推進協議会の啓発用パンフレットを配布  
・機関紙「ほっとTime」の発行（2,000部）各関係機関へ配布

## (2) 枚方市自殺予防対策事業

自殺予防に係る専用相談電話の設置や自殺予防の役割を担う人材の養成、市民への情報提供と啓発を推進することにより、自殺を思い悩む人への支援体制の充実を図った。

### ① 電話相談支援事業（ひらかた いのちのホットライン）

自殺予防にかかる専門の研修を修了した者が、専用の電話相談「ひらかた いのちのホットライン」において、不安や悩みを抱え自殺を思い悩む相談者の思いを傾聴し、受け止めることにより、その苦悩を軽減することを目的に電話相談を行った。  
・実施日時 毎週月・水・金曜日 午後1時～午後8時（1月1日、2日を除く）  
・相談従事者 枚方市が実施する相談従事者育成のための研修を修了した者  
・実施日数 155日・相談件数 723件

### ② 人材養成事業

電話相談支援事業に従事する相談員の養成および、自殺を考えている人のサインに気づき、見守りを行い、専門相談機関による相談へとつなげる役割を担うゲートキーパーを養成するための研修を実施した。

#### (ア) フォローアップ研修

電話相談員のスキルアップを図り、相談事業の充実を目的に傾聴の研修を行った。  
・ケース・スタディ研修 39回 332名 ・リーダー研修 11回 43名  
・テープを聴く会 11回 105名  
平成30年4月から平成31年3月まで、リーダー研修は4月を除き毎月1回、テープを聴く会は9月を除き毎月1回開催した。

#### (イ) ゲートキーパー養成研修

自殺のサインに気づき、見守りや必要に応じて適切な専門相談機関へつなぐ役割を担う人材を養成することを目的に「自殺防止ゲートキーパー養成研修」を実施。

##### 1回目

・開催日時 平成30年9月26日（水）午後2時00分～3時30分  
・講師 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻  
健康増進・行動学分野 准教授 渡辺 範雄 氏  
・受講対象者 一般市民  
・参加人数 35人

##### 2回目

・開催日時 平成30年12月14日（金）午後2時00分～3時30分  
・講師 大阪精神医療センター 精神科 医師 川田 慎也 氏  
・受講対象者 一般市民  
・参加人数 68人

### 3回目

- ・開催日時 平成31年3月25日(月) 午前10時00分～11時30分
- ・講師 市立ひらかた病院 精神科医師 齋藤 円 氏
- ・受講対象者 看護師・助産師・保健師等
- ・参加人数 23人

### ③ 普及啓発事業

啓発キャンペーンの実施や自殺予防をテーマとした講演会の開催、各種相談窓口記載のリーフレットの配布など、広く市民への情報提供と啓発を行った。

#### (ア) 啓発イベントの実施

自殺予防対策週間や自殺対策強化月間において、街頭啓発キャンペーンを実施した。

1回目 日 時 平成30年9月11日(火) 午後4時00分～1時間程度  
内 容 啓発用クリアファイル配布  
場 所 京阪電車 枚方市駅・樟葉駅

2回目 日 時 平成31年3月7日(木) 午後4時00分～1時間程度  
内 容 啓発用ティッシュ配布  
場 所 京阪電車 枚方市駅・樟葉駅

#### (イ) 講演会の開催

14年連続で自殺者数が3万人を超えていたが、平成24年以降減少傾向にある。しかし、近年は10代・20代の若年層の自殺者が増えていることが新たな課題となっている。

今回は、いじめで自殺未遂を図った生徒のいたクラスに臨時で赴任する教員と生徒たちの心の交流を描いた映画『青い鳥』。いじめの傍観者となった生徒たちが自分たちの犯した過ちの重さに向き合うまでを丁寧に描く。

映 画 「青い鳥」上映

日 時 平成31年3月25日(月) 午後2時00分～4時00分

場 所 ラポールひらかた 4F・大研修室

参加人数 88人

#### (ウ) リーフレットの配布等の情報提供

各種相談窓口を記載したリーフレットを関係機関・団体や市民に配布することにより、広く市民への情報提供と啓発を行った。

## 12. 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉および自立・社会参加の促進を図ることを目的として、生活福祉資金貸付事業を実施した。

個人や世帯それぞれの状況と必要性に合わせた資金、例えば、就職に必要な知識・技術等の習得や高校、大学等への就学のための資金などの貸付を行った。

猛暑、大阪府北部地震・台風21号等の影響を受け、生活必需品(エアコン・冷蔵庫等)の購入資金に関する問い合わせ・相談が目立った。

低所得者や失業者等の生活再建に向けた生活費および一時的な資金の貸付けを行う総合支援資金には、生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費の3つの項目があるが、相談件数も減少しており、今年度は貸付実績はなかった。また、離職者を支援する臨時特例つなぎ資金も相談のみだった。



## (1) 生活福祉資金貸付

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	不承認
面接件数	51	61	53	87	41	56	62	57	56	44	62	46	676	6
貸付件数	8	11	4	10	8	7	9	7	14	4	12	7	101	

(単位：件/円)

区 分	貸付件数	貸付決定金額
福祉費	48	5,720,000
緊急小口資金	12	1,047,000
教育支援資金	40	30,541,000
不動産担保型生活支援（一般世帯）	1	7,490,000
”（要保護世帯）	0	0
合 計	101	44,798,000

## (2) 総合支援資金貸付

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	不承認
面接件数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
貸付件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

## (3) 臨時特例つなぎ資金

(単位：円)

面接件数	申請件数	貸付件数	不承認件数	貸付決定金額（総額）
1件	0件	0件	0件	0

## 13. 住宅改造助成事業調査事務事業

重度身体障害・重度知的障害のある人たちが、日常生活の自立や介護の負担軽減を図るため、心身の状況や家屋の構造などに合わせた住宅改造を行う場合、改造費用の一部を公的制度で助成。本事業推進のため、本会担当者と作業療法士や理学療法士等によるリフォームチームが介護支援専門員と連携し、利用者のニーズに応じた効果的な住宅改造の提案や相談・助言を行った。

## (1) 重度障害者等住宅改造助成事業リフォームチーム開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
4/25	ラポールひらかた 特別会議室	・平成29年度住宅改造助成事業事業報告 ・平成30年度前期募集利用者の現況報告 ・住宅改造助成事業の課題について ・平成30年度 募集要項の確認	5
8/23	ラポールひらかた 施設長室	・平成30年度前期募集報告 ・平成30年度後期募集について ・住宅改造助成事業担当業務の課題について	4
3/4	ラポールひらかた 施設長室	・平成30年度前期・後期募集報告 ・平成30年度追加募集利用者の現況報告 ・平成31年度前期募集について ・住宅改造助成事業担当業務の課題について	4



## (2) 改造助成の相談状況及び改造箇所について

### 【相談件数】

(単位：件)

区分	相談世帯	助成対象世帯	他制度を紹介
65歳以上	58	12	31
65歳未満	22	7	10
不明	23	0	8
計	103	19	49

- ・不明は匿名相談のため、年齢の区分なし。「他制度を紹介」は住宅改修費及び用具給付等、公的な融資制度などを指す。また、助成金対象世帯であっても着工済み・予算枠の空きがない等の理由も含む。
- ・平成30年度助成19世帯、個別支援に関わる訪問稼働数延べ62回

### 【改造箇所】

(単位：箇所)

区分	便所	浴室	玄関・アプローチ	階段	廊下	台所	居室	洗面・脱衣所	その他	計
65歳以上	2	5	4	5	2	1	1	3	2	25
65歳未満	2	2	2	1	1	2	1	3	2	16
計	4	7	6	6	3	3	2	6	4	41

### 【改造内容】

※改造内容は重複集計（合計：65歳以上ケース／65歳未満ケース）

手すりの取り付け（11件：8/3）、段差解消（13件：8/5）

床材変更・床上げ（5件：2/3）、便器の洋式化・改善等（3件：2/1）

扉の変更・改善等（10件：6/4）、シャワーの設置・蛇口改善（7件：5/2）

浴槽改善等（6件：4/2）、段差解消機・昇降機設置（2件：2/0）

### 【アンケートの集計内容】

※ニーズを実現したケース 19件中19件

※利用者満足度 100% ※改造による効果 100%

## 1.4. 乳児家庭全戸訪問事業

市内に在住する生後4カ月までの乳児のいる家庭を対象に、有資格者または子育て支援活動の経験がある訪問員が全戸訪問し、子育てについての不安や悩みを聴き、子育て支援に関する情報提供等を行う。同時に、親子の心身の状況や養育環境等の把握を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供につなげるなど、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に、乳児家庭全戸訪問事業を実施した。

### (1) 訪問件数

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
出生者数	224	199	220	204	238	244	254	247	242	225	206	238	2,741
訪問家庭数	180	177	181	162	183	169	191	200	186	170	157	176	2,132

\*訪問家庭数は、新生児家庭訪問の実施世帯等を除いたものとなっています。

### (2) 訪問員

- ・訪問員数 54人（平成31年3月31日現在）
- ・訪問員の要件 ①保育士等の有資格者 ②子育て支援活動の経験のある者  
①または②の条件を満たした上で、確実にケースを担当できる者および年3回の研修に出席することができる者



### (3) 訪問員研修会の開催状況

事業の目的を理解し、訪問員としての基礎的な知識の習得と資質の向上を図ることを目的に実施した。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
7/4	ラポールひらかた 大研修室	1. 保健センターより情報提供 『離乳食など栄養についてのお話』 2. グループワーク 『自分たちでQ&Aを作ってみよう!!!』	43
10/1	ラポールひらかた 大研修室	1. 子ども総合相談センターからの情報提供 『子ども総合相談センターの役割と虐待について』 2. グループワーク 『この地域だから困っていること』	43
11/29	ラポールひらかた 大研修室	訪問員からの情報提供 『実際の枚方市の子育て支援について 現場の声を聞こう!!!』 ・ファミリーサポートセンター ・ファミリーポート まいまい ・ふれあいルーム	47

※訪問員交流会（綿毛の会）年9回開催

### (4) 運営会議・ケース会議の開催

本事業に関わる関係各課（子育て支援室・子ども総合相談センター・保健センター）が参画し、事業に関する連絡調整及びケース対応検討を目的に毎月開催。  
開催日：4/16, 5/17, 6/12, 7/17, 8/10, 9/12, 10/12, 11/19, 12/18, 1/18, 2/19, 3/12

### (5) 相談員の設置

訪問時に作成する訪問個表の提出期間中等に、相談員として保育士資格者を1人配置し、訪問員に助言や指導を行う。年間40日間実施。

## 15. 16. 地域包括支援センター事業（第1圏域・第2圏域）

本会は、市内の地域包括支援センター13カ所の内、第1圏域（社協こもれび）と第2圏域（社協ふれあい）を担当し、介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防支援事業に取り組んだ。

介護予防・日常生活支援総合事業の一環としてスタートした元気づくり・地域づくりプロジェクトは、第1・2圏域5校区のうち、4校区で元気づくり・地域づくり会議が設置され、地域における高齢者の居場所づくり等、元気なうちから高齢者の居場所や役割、活躍の場をつくる取り組みが進んでいる。

地域における医介連携の仕組みとして、地域包括ケアシステムの構築が加速し、医療・保健・福祉の実務面での連携を図るために各専門職が顔をそろえる「多職種連携研究会」を実施した。

他にも、専門職だけではなく、校区コミュニティ協議会や福祉委員会、民生委員児童委員等、地域住民も一緒になり、各地域における地域課題を共有するための校区地域ケア会議も開催した。

社協こもれびでは、圏域内の樟葉・樟葉南・樟葉北校区において2回ずつ校区地域ケア会議を開催。社協ふれあいでは、牧野校区で「牧野地域ケア懇談会」を2回、樟葉西校区で「樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議」を3回開催し連携を深めた。他にも昨年に引き続き、地域の開業医と介護支援専門員の懇談会をクリニックの待合室で実施した。

地域における介護予防事業として、専門職が地域に出向き「高齢者元気はつらつ事業」「出前教室・講座」、認知症サポーター養成講座を開催した。



なお、社協こもれびはビルの2階部分に事務所を構えていたが、従前から高齢者にとってのアクセスの悪さや、相談環境の悪さが指摘されていた。それらの課題を解決するため、平成30年10月1日に近隣のビル1階部分に事務所を移転。アクセスや相談環境の改善を図ることができたことに加え、併設した会議室で「こもれび教室」として介護予防等各種教室を開催した。

### (1) 介護予防プラン作成

#### 第1圏域 (社協こもれび)

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括	88	96	94	92	93	90	91	92	91	89	95	92	1,103
委託	212	223	216	217	225	214	216	216	202	199	201	192	2,533
月計	300	319	310	309	318	304	307	308	293	288	296	284	3,636

#### 第2圏域 (社協ふれあい)

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括	170	169	156	159	158	157	156	155	151	150	144	147	1,872
委託	199	203	213	213	214	215	209	210	209	205	207	205	2,502
月計	369	372	369	372	372	372	365	365	360	355	351	352	4,374

### (2) 総合相談

#### 第1圏域 (社協こもれび)

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話	41	54	61	84	74	62	74	60	48	67	51	38	714
来所	23	33	35	23	35	22	33	40	23	32	22	18	339
訪問	14	10	19	10	32	10	16	11	20	16	10	7	175
その他	2	2	0	1	2	3	4	2	3	2	2	2	25
月計	80	99	115	118	143	97	127	113	94	117	85	65	1,253

\*新規・継続を含めた件数

#### 第2圏域 (社協ふれあい)

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話	91	87	105	104	120	99	114	73	88	104	112	121	1,218
来所	33	23	24	14	21	24	26	22	21	34	32	21	295
訪問	44	35	16	25	29	14	34	12	24	30	31	34	328
その他	1	0	2	0	2	6	0	0	1	1	0	2	15
月計	169	145	147	143	172	143	174	107	134	169	175	178	1,856

\*新規・継続を含めた件数。

### (3) 各種事業の実施

#### ①介護予防普及啓発事業 (高齢者元気はつらつ健康づくり事業)

##### 第1圏域 (社協こもれび)

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
9/14	じゅんさん家	第1部 健康講座 「お口は健康の入り口です！」	15
10/9	咲が丘集会所		15
10/15	北楠葉自治会館		25
10/19	野田北集会所		9
11/7	北船橋自治会集会所	第2部 健康体操 「健康な身体はまず姿勢から！」	23
11/13	中之芝自治会館		16
11/19	中楠葉集会所		19
11/20	楠葉野会館		42
12/3	朝日美咲自治会集会所		16



## 第2圏域(社協ふれあい)

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
6/29	センチュリー6番館	口腔機能向上教室	22
9/21	樋之上団地集会所	便秘解消教室	18
10/24	西船橋自治会館	腰痛予防教室	14
11/21	上島町新自治会館	認知症予防教室	21
11/22	くずは並木集会所	腰痛予防教室	16
12/11	牧野生涯学習市民センター	男性向け料理教室	6
1/24	楠葉生涯学習市民センター	男性向け料理教室	8
2/20	牧野アスティ	体力づくり教室	18
2/25	センチュリー6番館	認知症予防教室	28
3/15	牧野生涯学習市民センター	男性向け料理教室	9

## ハートフルタイム(第1圏域 社協こもれび)

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
6/28	楠葉生涯学習市民センター	講演:田中研三氏(くすのき診療所) 歌の講師:中川雅子氏(音楽療法士)	72
11/12	楠葉生涯学習市民センター	懐かしい歌謡曲や唱歌 講師:片岡佐保子氏	86

## ②地域ケア会議・事業所懇談会等

## 第1圏域(社協こもれび)

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
4/26	楠葉中町集会所	個別地域ケア会議	10
5/15	楠葉生涯学習市民センター	訪問介護事業所懇談会	11
5/16	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	民生委員・児童委員と居宅介護事業所の懇談会 (樟葉・樟葉南・樟葉北校区)	38
5/16	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	居宅介護支援事業所研修会	11
6/11	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	樟葉校区地域ケア会議	36
7/2	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	樟葉南校区地域ケア会議	32
7/9	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	樟葉北校区地域ケア会議	39
7/17	老人保健施設美杉	個別地域ケア会議	11
7/30	楠葉生涯学習市民センター 第1集会室	第1圏域元気づくり地域づくり会議	30
9/21	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	第1圏域合同事業所研修会	32
10/2	重光眼科	待合室懇談会	15
10/16	社協こもれび	通所介護事業所懇談会	13
10/23	社協こもれび	居宅介護支援事業所懇談会	13
11/14	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	多職種連携研究会	60
12/17	社協こもれび	訪問介護事業所懇談会	14
12/18	楠葉生涯学習市民センター 第1集会室	第1圏域元気づくり地域づくり会議	24



1/10	社協こもれび	こもれび教室プレスタート	26
2/13	つじ脳神経外科	待合室懇談会	27
2/14	社協こもれび	こもれび教室プレスタート	33
3/14	社協こもれび	こもれび教室プレスタート	20
3/15	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	校区地域ケア会議（樟葉・樟葉南・樟葉北校区 合同）	72
3/22	楠葉生涯学習市民センター 第1集会室	第1圏域元気づくり地域づくり会議	27

第2圏域（社協ふれあい）

（単位：人）

月 日	場 所	内 容	出席数
4/17	有澤総合病院	個別地域ケア会議	8
4/20	牧野アスティ	第1回事業所懇談会	10
5/16	牧野アスティ	第2回事業所懇談会	16
6/12	水野内科循環器科	第1回待合室懇談会	7
6/13	西船橋自治会館	第3回事業所懇談会・樟葉西校区民生委員懇談会	19
6/22	社協ふれあい事務所	多職種連携研究会事務局会議	7
6/27	楠葉生涯学習市民センター	第1回樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議	37
7/3	つじ脳神経外科クリニック	第2回待合室懇談会（第2・第3圏域合同）	20
7/11	牧野アスティ	第1回牧野地域ケア懇談会	33
8/3	牧野アスティ	第4回事業所懇談会	13
9/13	牧野アスティ	多職種連携研究会	34
10/16	牧野アスティ	第5回事業所懇談会・牧野校区民生委員懇談会	19
10/31	楠葉生涯学習市民センター	第2回樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議	36
11/12	社協ふれあい事務所	第6回事業所懇談会	8
11/21	牧野アスティ	介護保険事業所合同連絡会	14
12/12	楠葉生涯学習市民センター	樟葉西校区民生委員懇談会	11
12/14	社協ふれあい事務所	第7回事業所懇談会	11
1/19	樋之上住宅自治会集会所	個別地域ケア会議	7
1/30	牧野アスティ	介護保険事業所合同連絡会	10
2/13	つじ脳神経外科	第3回待合室懇談会（第1・第2圏域合同）	27
2/21	社協ふれあい事務所	介護保険事業所合同連絡会	14
2/22	牧野アスティ	第2回牧野地域ケア懇談会	43
3/27	楠葉生涯学習市民センター	第3回樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議	26

③地域介護予防活動支援（出前教室、認知症サポーター講座など）

第1圏域（社協こもれび）

（単位：人）

月 日	場 所	内 容	回数・出席数
	朝日美咲自治会集会所	あさみカフェ 出張相談会 4/13 5/11 6/8 7/13 8/10 9/14 10/12 11/9 12/14 2/8	10回
	北船橋町集会所	北船橋町喫茶つどい 出張相談会 4/28 5/26 6/23 7/28 8/25 9/22 10/27 11/24 12/22 1/26 2/23 3/23	12回
	中楠葉集会所	中楠葉ふれあいカフェ 出張相談 4/26 6/27 7/25 8/22 9/26 10/24 11/28 1/30 2/27 3/27	10回
	交野天神社境内	神社カフェ（ひらかた体操・あさいく先生） 5/20 6/17 7/15 8/19 10/21 11/18 12/16	7回



	朝日美咲自治会集会所	あさみ歌のつどい 出前講座 4/11 5/9 6/13 7/11 8/8 9/12 10/10 12/12 1/9 2/13 3/13	11回
	朝日美咲自治会集会所	樟葉南校区いきいきサロン 出前講座 5/15 6/26	2回
	じゅんさん家	出張相談 4/6 6/1 7/6 8/3 9/7 10/5 11/2 12/7 2/1 3/1	10回
	くずは北デイサービス	ふれあいカフェのぼりいけ 出張相談会 7/27 8/24 11/2 11/30 12/28 1/18	6回
	社協こもれび事務所	男性介護者のつど 4/18 6/20 8/15 10/17	4回
5/17	楠葉野田公民館	楠葉野田老人会 出前講座	16
5/21	中楠葉集会所	中楠葉老人会 (春秋会) 出前講座	26
7/10	中之芝集会所	中之芝老人会 (悠友会) 出前講座	18
7/23	中楠葉集会所	中楠葉老人会 (春秋会) 出前講座	19
1/8	中之芝集会所	中之芝老人会 (悠友会) 出前講座	22

第2圏域 (社協ふれあい)

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
4/7	楠葉生涯学習市民センター	くらわんか体操啓発	25
4/17	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	20
4/24	楠葉並木集会所	並木カフェ 出前相談	15
5/1	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	27
5/15	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	40
5/21	牧野生涯学習市民センター	牧野健康長寿セミナー くらわんか体操啓発等	150
5/22	楠葉並木集会所	並木サロン 出前相談	45
6/5	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	27
6/26	楠葉並木集会所	並木カフェ 出前相談	11
7/3	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	32
7/30	牧野生涯学習市民センター	牧野健康長寿セミナー くらわんか体操啓発等	80
8/7	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	25
8/28	楠葉並木集会所	並木カフェ 出前相談	20
10/2	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	35
10/23	楠葉並木集会所	並木カフェ 出前相談	30
11/6	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	30
11/18	くずは西美郷	認知症サポーター養成講座	11
11/19	牧野生涯学習市民センター	牧野健康長寿セミナー くらわんか体操啓発等	150
11/24	樟葉西小学校	並木ふれあい食事会	50
12/4	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	30
12/25	楠葉生涯学習市民センター	並木カフェクリスマス会 出前相談	31
1/8	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	40
1/22	楠葉生涯学習市民センター	並木サロン 出前相談	30
2/5	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	40
2/26	京都信用金庫会議室	並木カフェ 出前相談	40
3/5	樋之上団地集会所	樋之上 100円喫茶 出前相談	40



3/26	楠葉生涯学習市民センター	並木サロン 出前相談	30
3/31	楠葉生涯学習市民センター	認知症サポーター養成講座(第1.2.3圏域合同)	16

④実習生の受け入れ

第1圏域(社協こもれび) 8人 第2圏域(社協ふれあい) 6人

(4) 地域密着型サービスの運営推進会議出席

第1圏域(社協こもれび)

- グループホーム「はる」運営推進会議に出席(5回)
- グループホーム「くずは丘」運営推進会議に出席(5回)
- 小規模特別養護老人ホーム「くずは美郷」の運営推進会議に出席(5回)
- 地域密着型通所介護「デイサロンあさひ」の運営推進会議に出席(1回)
- 地域密着型通所介護「デイサービスごきげん家・あっぱれごきげん家」の運営推進会議に出席(2回)
- 地域密着型通所介護「デイサービス一心」の運営推進会議に出席(2回)
- 地域密着型通所介護「ロンジェヴィテ125」の運営推進会議に出席(2回)
- 地域密着型通所介護「ミック健康の森くずは」の運営推進会議に出席(2回)

第2圏域(社協ふれあい)

- グループホーム「のぞみ」の運営推進会議に出席(6回)
- 小規模多機能ホーム「まきの美郷」の運営推進会議に出席(5回)
- 小規模特別養護老人ホーム「くずは西美郷」の運営推進会議に出席(6回)
- 地域密着型通所介護「デイサービスセンター豊生まきの」の運営推進会議に出席(1回)

(5) 地域包括支援センター関係者会議出席

市内13か所の地域包括支援センターの事業実施を円滑に推進するため、全体会議・保健師部会・社会福祉士部会・主任介護支援専門員部会が定例で開催され、担当者が出席した。

## 17. 居宅介護等事業

障害者総合支援法に基づく居宅介護事業、介護保険法による訪問介護事業を行った。

障害者を中心にホームヘルプ事業を展開しており、介護保険法によるホームヘルプ事業の占める割合は、全体の約6.8%となり、昨年度より減少した。

本事業において利用者の意思及び人格を尊重し、必要なサービスを提供した。また、サービスの一層の充実を図るため、月2回のサービス提供責任者会議、ヘルパー業務の見直しや環境の整備等を検討する業務改善委員会、月2回のヘルパー会議、調理実習、年2回の現任研修会等を行い、ヘルパーのモチベーションや質の向上に努めた。また、バイクが必要不可欠な業務であるため、事故の防止を促し、年2回安全講習会を実施した。

事業者が連携し障害者総合支援法を推進する「枚方市障害福祉サービス事業者連絡会」の役員として利用者主体のサービスのあり方を確認するなど、中心的な役割を担った。

また、本会の役割のひとつとして事業所の持つ介護技術や障害者への支援についてのノウハウを広く市民に提供するため、本会の会館事業の介護講習会に講師として職員を派遣した。

(1) 利用者(契約)状況

ホームヘルプ事業の新規契約者は3人(身体0人・知的1人・精神2人・児童0人・介護保険0人)契約解除者は5人(身体0人・知的0人・精神2人・介護保険3人・児童0人)。

新規契約者については、障害のある人単身での生活支援の希望2人、高齢の親と二人暮らしで自立に向けて利用される人1人。3月現在の契約者は、全体で94人となっており、年度当初より1人の減となっている。

解約の理由は、転居3人、高齢者施設へ入居された人が2人である。

ヘルパー不足は変わらず、今年度はわずか3人のヘルパーの雇用のみ。契約終了者も3人で



募集はしていたが、増減なしという結果だった。食事作りや食事介助、入浴等、ヘルプ時間は早朝夜間に集中し、人材の確保は継続的な課題であった。障害者の内訳は、知的障害者が45人（通院のみが必要な9人を含む）で最も多く、身体25人、精神14人、児童4人、難病1人となっている。

障害に起因する疾病等で入退院を繰り返すケースや家族の高齢化等により、通院介助の必要性が増えたケース、一人暮らしとなって介護の必要性が増したケースが多くあった。本人の意向に添って、今後も在宅生活が可能ないようにケース会議を開く等、他機関との連携を行った。

(単位：人)

月	障害者総合支援法					介護保険法	事業合計
	居宅介護					訪問介護	
	身体障害者	知的障害者	児童	精神障害者	難病		
4	25	44	4	14	1	8	96
5	25	44	4	14	1	7	95
6	25	44	4	14	1	7	95
7	25	45	4	14	1	7	96
8	25	45	4	14	1	7	96
9	25	45	4	14	1	7	96
10	25	45	4	14	1	7	96
11	25	45	4	14	1	7	96
12	25	45	4	14	1	6	95
1	25	45	4	14	1	6	95
2	25	45	4	14	1	5	94
3	25	45	4	14	1	5	94

※新規契約者は月末に解約者は月初にカウント

## (2) 利用時間

ホームヘルプ事業の利用時間については、月平均 2,415 時間で、昨年度と比して 35 時間の増となった。内訳は介護保険の利用時間が月 80 時間減となり、障害福祉サービスにおいて、家事援助 32 時間の増、身体介護 74 時間の増、通院介護 9 時間の増となっている。

(単位：時間)

月	ホームヘルプ事業利用時間								合計
	障害者総合支援法居宅介護事業 (身体・知的・児童)			通院介護		介護保険訪問介護事業			
	家事援助	身体介護	重度訪問介護	身体介護		生活援助	身体	身体→生活	
				伴う	伴わない				
4	459.3	1,315.0	354.0	73.5	36.0	52	100.5	82.8	2,473.1
5	479.8	1,321.5	373.5	91.5	40.5	52	102.6	45.0	2,506.4
6	447.0	1,277.5	357.0	109.5	33.0	50.0	100.7	43.5	2,418.2
7	469.3	1,283.0	367.5	102.0	35.0	50.0	101.6	46.5	2,454.9
8	464.8	1,347.5	378.0	106.0	28.0	51.0	108.1	43.5	2,526.9
9	429.0	1,220.0	350.5	108.5	23.0	34.0	94.4	42.0	2,301.4
10	479.5	1,320.5	378.0	99.0	21.0	17.0	90.5	39.0	2,444.5
11	452.3	1,332.5	358.0	125.5	27.0	19.0	91.5	37.5	2,443.3
12	451.3	1,317.0	365.0	96.5	27.5	17.0	86.7	19.5	2,380.5
1	467.8	1,341.5	380.5	96.0	28.0	18.8	88.9	19.5	2,441.0
2	431.8	1,168.0	336.0	101.5	28.5	16.0	81.5	18.0	2,181.3
3	454.8	1,328.0	358.5	103.0	37.5	21.3	79.3	21.0	2,403.4
合計	5,486.7	15,572.0	4,356.5	1,212.5	365.0	398.1	1126.3	457.8	28,974.9



月平均 利用時間	2, 4 1 5 時間 (総合支援によるホームヘルプ約 2, 2 5 0 時間 介護保険によるホームヘルプ約 1 6 5 時間)
-------------	---

### (3) ホームヘルパー現任研修会

月 日	場 所	内 容	出席数
11/18	ラポールひらかた 研修室 1	「障がいのある方の在宅生活を考える」 摂南大学看護学部 山本 十三代 氏	35人
1/15	ラポールひらかた 大研修室	「事故にならない原付の運転方法」 東京海上日動火災保険 代理店 ㈱いつも 武内 朗良 氏	13人
1/20	ラポールひらかた 特別会議室 2		11人
3/18	ラポールひらかた 特別会議室 2	「在宅生活について・利用者の立場から」 四道 努 氏	27人

## 18. 移動支援事業

障害者総合支援法に基づく市町村事業である地域生活支援事業の移動支援事業(ガイドヘルプ事業)として余暇活動、事業所及びショートステイ施設・入所施設への送迎等、利用者の意思及び人格を尊重し、多種多様なサービスを行った。

今年度は、コーディネートが円滑に出来るよう情報共有を心がけ、ガイドヘルパーへの依頼書をスムーズに作成するようにした。連絡調整の手段として導入しているメールシステムについては、携帯電話とパソコンによるメールを必要に応じて使い分けたが、直接話しコミュニケーションを図ることも意識して適切な派遣をおこなった。

障害者総合支援法のもと、支援の根幹である自己選択と自己決定により、本人の意思を聞き取り、ニーズに沿ったサービスを心がけた。コーディネート業務を主軸とし、利用者からの相談、ガイドヘルパーへの指導、助言等をきめ細かく行った。月1回サービス提供責任者会議を実施し、コーディネートの効率化やケース検討・派遣調整、待機ケースの課題等について話し合った。

本事業は単なる余暇支援ではなく、利用者が地域で暮らすための生活支援の一端を担っているという観点から関係機関との連携を積極的に行い、必要に応じてサービス調整会議を開催した。

また、行政と事業者が連携し障害者総合支援法を推進する「枚方市障害福祉サービス事業者連絡会」の運営に参画し、会の企画・調整を行い、利用者主体のサービスのあり方を確認するなど、会の中心的な役割を担った。

ガイドヘルパーの人材の確保については社協ホームページや社協だよりに掲載すると共に募集のビラの設置を行い、新規登録者は14人となった。また稼働していないヘルパーの活用を行った。若年層及び男性ヘルパーについては、ヘルパーの確保に努めたが、実際の稼働人数は40人程度にとどまっている。今年度も若年層等、幅広い実稼働できる人材の確保が課題であった。

### (1) 利用(契約)者状況

移動支援事業では、新規契約者は2人(身体1人、知的1人)。契約者は3月末現在、317人で、月平均200人の契約者が利用している。解約者は3月末で2人。その内訳は枚方市外への転居1人、死亡1人となっている。本会への契約希望者は多く、移動支援の利用のニーズの高さが伺えるが、現状の利用者へのサービスの質及び量の確保のため、緊急の場合を除いて新たな契約者を制限している。今年度については3月末で8人が契約待機者となっており、これらの人を受け入れる努力を行った。その他、精神障害のある人で知的障害との重複者については知的障害者に含めている。

(単位：人)

月	移 動 支 援 事 業				合 計
	身体障害者	知的障害者	児 童	精神障害者	
4	14	298	5	1	318



5	14	296	5	1	316
6	14	296	5	1	316
7	14	296	3	1	316
8	14	296	3	1	316
9	14	299	3	1	317
10	14	299	3	1	317
11	14	299	3	1	317
12	14	299	3	1	317
1	14	299	3	1	317
2	14	299	3	1	317
3	14	299	3	1	317

(新規契約者は月末に解約者は月初にカウント)

## (2) 利用時間

市町村事業である移動支援事業は、他市のように1月の区切りで時間が制限されるのではなく3ヶ月で150時間というように利用時間を調整できるニーズに即した利用しやすい制度となっている。今年度については5,000時間を超える月が5回あり、総利用時間は、58,950時間15分で月平均4,912.52時間。昨年度と比較して月平均約83時間の減となったが、大阪府北部地震と大雨や台風接近に伴うキャンセルが発生したためであり、昨年と同様利用者の家族の高齢化のため週末もガイドヘルプサービスを利用して過ごされる方が増えたことや利用者本人の加齢に伴う支援は増加傾向にある。そのため、新規利用者の受け入れを制限せざるを得ない状況等もあり大幅に増加することはないが、本事業については、依然としてニーズが多様化し、なくてはならない支援となっている。

(単位：時間)

移動支援事業						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
5,004.25	5,104.75	4,907.25	4,976.5	4,892.25	4,781	5,029.25
11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均利用時間
4,884.5	5,021.25	4,559.25	4,536.25	5,250.75	58,950.25	4,912.52

## (3) ガイドヘルパー現任研修会

月日	場所	内容	出席数
10/22	ラポールひらかた大研修室	テーマ：「知的障害のある人の地域生活について」 講師：住之江区障がい者基幹相談支援センター 大崎 悟 相談支援専門員	131人
3/15	ラポールひらかた大研修室	テーマ：「わたしの生活について」 講師：桐山 広子氏 「平成30年度在宅福祉課事業報告 およびガイドヘルパーの意見交流会」	61人
3/18			52人

## 19. くすの木園（生活介護）管理運営事業

今年度は、利用者は35人。地震や台風の影響で昨年度より開所日数は少なかったが、出席率は90.6%となり、昨年度より上回った。

利用者個々の意思・個性を尊重し、利用者の立場に立った支援を心がけ、家族・地域・関係機関等と連携を図り、計画的・適切な支援に努めた。

野菜販売については、地域の協力を得て計画的に育成・販売することができ、牛乳パック・アル

ミ缶回収においては市内18か所の地域住民や業者の協力が得られた。地元宮山町会をはじめとして地域との連携はより深まった。

枚方市による民営化にかかわる保護者説明会を3回実施した。

### (1) 利用者状況 (平成30年3月31日現在・在所者35人)

#### ①年齢別の状況

(単位：人)

年齢	20歳未満	20歳以上～ 25歳未満	25歳以上～ 30歳未満	30歳以上	計	平均年齢
男	0	1	5	16	22	32.6歳
女	0	2	1	10	13	33.2歳
計	0	3	6	26	35	32.8歳

#### ②在所年数の状況

(単位：人)

	1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15年以上	計
男	0	1	2	6	13	22
女	0	3	1	5	4	13
計	0	4	3	11	17	35

### (2) 障害の状況

#### ①療育手帳判定

(単位：人)

性別 \ 判定	A	B1	B2	計
男	22	0	0	22
女	12	1	0	13
計	34	1	0	35

#### ②障害支援区分

(単位：人)

性別 \ 区分	1	2	3	4	5	6	計
男	0	0	2	2	10	8	22
女	0	0	0	3	6	4	13
計	0	0	2	5	16	12	35

### (3) 月別在所者数・月別出席率

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
在所者数(人)	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
開所日数(日)	21	23	22	21	21	19	23	23	21	20	21	20
在所者数×開所日数(日)	735	805	770	735	735	665	805	805	735	700	735	700
延利用数(人)	674	717	693	712	663	611	742	714	666	605	661	630
出席率(%)	91.7	89.1	90.0	96.9	90.2	91.9	92.2	88.7	90.6	86.4	89.9	90.0

(年間開所日数 255日 年間平均出席率 90.6%)

### (4) 年間行事の実施状況

月	日	行 事	保護者会	土曜開所
4	2	新年度事業説明会	2日	21日
5				12日・26日



6	3	ふれあいフェスティバル (自由参加)	20日	9日・23日
7	7	スポーツ交流会 (豪雨のため中止)		21日
8	13	I期終業日	22日	4日
	20	夏休み 8/14~17 II期始業日 宿泊体験 8/24~25		
9				8日・22日
10	26	くすの木まつり準備 (代休)	24日	6日
	27	第38回くすの木まつり		
11	11	官山町避難訓練 (自由参加)	21日	17日
	8~19	第1回 外出活動 8,9,12,13,15,16,19, (全7回)		
12	16	ジョイフルクリスマス会 (自由参加)		8日・22日
	21	クリスマスパーティ		
	28	II期終業日 冬休み 12/29~1/4		
1	7	III期始業日	23日	5日・19日
2	12~18	第2回 外出活動 12,14,15,18, (全4回)	28日	2日・16日
3	7~8	宿泊研修会 (3/7~3/8)		2日・23日
	22	年度末パーティー		
	27	III期終業日 春休み 3/28・29		

(5) くすの木園地域懇談会の開催状況

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
2/25	くすの木園	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度の取り組みについて</li> <li>利用者の活動見学(基本クラスの取組・写真紹介)</li> <li>利用者の意見発表と意見交換</li> </ul>	7

(6) 作業収入集計表

(単位：円)

種類	牛乳パック	アルミ缶	箱折り	もぎり	銅線剥離	野菜販売	紙すきはがき	ふれあいコーナー	イベント他	計
金額	6,307	129,168	26,900	13,400	7,500	109,440	14,300	14,986	207,183	529,184

\* 作業収入から消費税及び地方消費税相当額を差し引いたものを本人支給費として、年間12回に分けて利用者に支給した。

(7) ボランティアの協力状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数	30	21	34	8	2	25	103	25	25	16	20	26	335

## 20. 地域活動支援センター(ゆい)事業

「地域支援センターゆい」は、障害のある人の地域生活を支援することを目的に、地域活動支援センターI型事業や障害者相談支援事業、日中一時支援事業等を実施した。

地域活動支援センター事業では日中活動（創作活動・生産活動・サロン等）を行った。創作活動は、地域のボランティアの協力を得ながら、手芸・料理・書道や手話等を年間通じて実施し、多くの参加があった。また餅つき大会等のレクリエーションでは地元の自治会や福祉委員会と協力して実施し、住民との相互交流、地域連携を図ることができた。サロンは常時開催し、利用者やボランティア等の交流、憩いの場としてセンターが有効活用され、サロン活動を通しての相談も定着してきた。

また、障害のある人もない人も共に楽しめる住民参加型のイベントとして企画した「わいわいウォークラリー」は、参加者も増え、新たに運営スタッフとして学生も加わり盛況に開催した。

障害者相談支援事業では、訪問や来所、電話などの方法により幅広い内容の相談を受けた。主な支援対象者は知的障害のある人であった。最も多かった相談内容は、福祉サービスの利用についての相談であったが、生活技術に関することや不安の解消、情緒安定に関する相談等が前年度と比較して増加した。基幹型相談支援センターとして支援困難なケースについても枚方市や他機関と連携して支援を行った。

また、障害のある人の地域での暮らしを支えていくため、今年度は「私の暮らし方」「選挙に行こう」をテーマに当事者学習会を開催し、障害のある人自身が、これからの地域での生活、社会参加について主体的に考えていくきっかけとなる場を積極的に開催した。

「枚方市自立支援協議会」に参画し、枚方市や様々な機関と連携、協力しながら、障害者施策についての検討や提案を行った。「枚方市知的障害者福祉ネットワーク」では、事務局として市内の社会福祉法人の連携を図りながら地域生活拠点やグループホームの課題等について検討を行った。枚方市と自立支援協議会主催で開催した「ほっこりひらかた」は、今年度は映画「道草」上映会と本人討論会「私の主張」を開催し、障害のある人について広く市民に啓発活動を行った。

日中一時支援事業は、学齢期の利用者や引きこもり等の支援が必要な人のニーズに対応した。活動内容については買い物などの屋外活動、学習や作品作りなどの屋内活動等、幅広い活動を実施した。

#### (1) 地域活動支援センター事業 I型

	基礎的事業			I型事業		
	創作活動	生産活動	その他	医療・福祉及び地域との連携のための調整	地域住民・ボランティア育成	障害に対する理解促進を図るための普及活動
合計	806人	219人	5,022人	70回	1097人	18回

#### (2) ジョイジョイサークル活動・当事者の集い

(単位：人)

事業名	開催月	参加者数	ボランティア数	内容
ジョイジョイサークル (月1回開催。市内在住・就労の知的障害のある人を対象にレクリエーションを中心としたサークル活動)	4月	19	2	お花見(宇治駐屯地)
	5月	15	3	バーベキュー(男山野外活動センター)
	6月	20	0	ミーティング
	7月	0	0	スポーツ交流会(大雨のため中止)
	8月	23	0	ミーティング
	9月	23	2	一泊旅行(滋賀県方面)
	10月	17	0	ミーティング
	11月	19	5	外出活動(USJ)
	12月	18	3	ジョイフルクリスマス会
	1月	18	2	新年会(ラポールひらかた)
	2月	18	2	カラオケ
	3月	15	0	ミーティング
ほっこりひらかた	年2回 (1月6日) (3月27日)	64	24	本人討論会「わたしの主張」 ドキュメンタリー「風よ吹け！未来はここに！！」
合計(延べ人数)		269	43	



**(3) 学習会**

(単位：人)

開催日	参加者人数	支援者等	合計
11月4日 「私の暮らし方」	42	18	60
2月3日 「選挙に行こう」	25	7	32

**(4) わいわいウォークラリー**

(単位：人)

開催日	参加者人数	一般市民	支援者等	ボランティア	合計
10月7日	57	9	31	34	131

**(5) 日中一時支援事業**

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	11	11	12	9	6	12	14	11	12	14	15	18	145

**(6) 障害者相談支援事業**

(単位：人)

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒不安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援
合計	727	115	256	179	30	367
	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他
合計	80	518	86	285	6	3
	相談総のべ人数					2,652

**2.1. 障害者活動支援事業**

障害のある人が社会参加や交流する機会として、各種レクリエーション行事を実施し障害のある人の自立と社会参加を図った。

「ふれあいスポーツ交流会」では、知的障害等のある人で構成される実行委員会を設立。実行委員長と副委員長を中心に会議の司会進行を当事者主体で行った。実行委員会で協力しながら大会の企画を行い、実行委員相互や事業所間の交流を深めることができた。当日に向けて準備を進めたが、悪天候のためやむなく開催中止となった。実行委員会内では、反省会を通じて簡単な交流会を実施した。

12月に実施した「ジョイフルクリスマス会」では、参加者によるオープニング、閉会宣言などを行った。地域で活動するバンドと手話のコラボ、ご当地ヒーローによる迫力あるパフォーマンスを満喫した。参加者が楽しめるバリエーション豊かなプログラム構成で相互交流を図った。

(単位：人)

事業名	開催月	参加者数	ボランティア数	内容
ふれあいスポーツ交流会 (悪天候のため中止)	7/7	参加申込人数 304	予定人数 88	レクリエーション行事 枚方市立総合体育館
	実行委員会 計6回	のべ64 (実行委員11)	—	実行委員会参加団体 11団体



ジョイフルクリスマス会	12/16	108	11	レクリエーション行事 メセナひらかた
-------------	-------	-----	----	-----------------------

## 2.2. 共同生活援助事業

「れいんぼう」「ひまわり」「憩い苑ホーム」「たんぼぼ」の4カ所の運営を行った。グループホームで利用者が快適な生活を送ることができるように一人ひとりの思いを尊重したホームの運営を目指した。

消防法令改正や高齢化の対応として、グループホーム「れいんぼう」が、平成30年3月に移転をしたが、利用者が新しい環境で円滑に生活できるよう、日中の事業所探しや環境調整、支援者間連携を図った。また利用者の高齢化、それに伴う通院、入院等が必要な利用者も増えて来ており、日中過ごす通所事業所や高齢分野の介護支援専門員、介護事業所、病院等の医療機関と連携をしながら、利用者1人ひとりの生活を支える対応を行った。

また、グループホームの運営を担う世話人の資質向上、育成を目的に開催した研修や会議については、世話人の業務別（夜勤・調理）でそれぞれ設定し、情報共有を図りながら実施した。

利用者アンケートを実施し、利用者の意見を聞きとり課題点を把握して改善を図った。世話人に対しても、自己点検アンケートを実施して一人ひとりの日常の仕事についての見直しを行い、支援の向上に努めた。

加えて、知的障害者福祉ネットワークに所属し、グループホームを運営する市内の社会福祉法人の世話人を対象に「グループホームの介護技術と支援について」をテーマに2回の研修を実施した。また、世話人養成研修の実習の受け入れを行い、人材確保、育成を含め、グループホーム運営の推進を積極的に行った。

### グループホーム世話人研修

(単位：回/人)

項目	回数	人数	内 容	場 所
世話人初任者研修	2	のべ 2	世話人の支援のあり方（現地実習）	各グループホーム
世話人内部研修	73	のべ 312	利用者の支援について個別支援計画等	各グループホーム
世話人外部研修	2	のべ 37	枚方市グループホーム世話人研修会	ラポールひらかた

(単位：人)

月 日	研 修 内 容 (場 所)	参加人数
11/30	枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会 グループホーム世話人研修会 テーマ「グループホームの介護技術と支援について①」 講師：摂南大学 看護学部 講師 山本 十三代 氏	102
3/16	枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会 グループホーム世話人研修会 テーマ「グループホームの介護技術と支援について②」 講師：摂南大学 看護学部 講師 山本 十三代 氏	93
合 計		195

## 2.3. 成年後見等事業

日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）利用者のうち、契約時と比べて病状が進行し、判断能力がさらに低下した利用者を対象として、本会が成年後見人等となることにより、対象者の財産管理・身上監護を行う。

また、市民や関係機関を対象に、判断能力が低下してきた方の権利擁護について、各種相談を行った。（平成31年3月31日現在：受任件数 6件）



(1) 実施体制

法人後見担当者 1人 / 法人後見支援員 1人

(2) 相談件数と主な相談内容

- ・一般相談 24回 (権利擁護全般、成年後見制度概要について)
- ・申立支援 27回 (相談・訪問・フェイスシート作成等)

(3) 申立件数と受任件数

平成30年度申立内容 (単位:件)

内 訳	後見申立	保佐申立	補助申立
認知症高齢者等	0	1	0
知的障害者等	1	0	0
精神障害者等	1	0	0

(単位:件)

年 度	申立	(審理取り下げ)	受任	死亡
26年度	3	※1	1	0
27年度	3	0	4	1
28年度	1	0	1	1
29年度	2	0	2	0
30年度	3	0	2	2
計	12	※1	10	4

※審理中本人死亡のため

(4) 支援回数: 468回 (自宅・施設訪問、金銭の支払い業務、契約・解約手続、死後事務等)

(5) 研修・講演会: 法人後見事業研修会の開催

(単位:人)

月 日	場 所	内 容	出席数
11/14	ラポールひらかた 研修室1	「遺言と成年後見制度」 ～終活について考えよう～ 講師:リーガルサポート大阪支部 司法書士 小松 正人氏	20
		「実践!!成年後見制度」 講師:リーガルサポート大阪支部 司法書士 小松 正人氏	21

(6) 法人後見事業審査委員会

(単位:人)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/10	ラポールひらかた 研修室3	・被後見人の現状報告 ・対象者の審査	6

## 24. 総合福祉会館管理運営事業

障害者や高齢者などの生活支援に必要な情報やサービスの提供、部屋の貸し出しを行い、市民活動やボランティア活動の支援を行った。

本年度は、大阪府北部地震や大規模空調工事の影響で、貸室件数や相談件数、プール利用者が、昨年度と比較して減少している。

(1) 開館日数 (大阪府北部地震で、H30年6月18日～6月22日まで臨時休館)

(単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	29	30	24	30	30	29	30	29	27	27	27	30	342

(2) 部屋別利用状況

①有料室

(単位：件)

室名	午前	午後	夜間	合計	利用率(%)
研修室1	167	214	102	483	47.1
研修室2	214	203	138	555	54.1
研修室3	228	219	119	566	55.2
研修室4	198	213	112	523	51.0
集会室	197	204	112	513	50.0
和室	134	153	40	327	31.9
大研修室	192	239	78	509	49.6
保育室	118	102	13	233	22.7
作業室	104	101	36	241	23.5
日常生活訓練室	90	83	38	211	20.6
合計	1,642	1,731	788	4,161	40.6

②無料室

(単位：件)

室名	午前	午後	夜間	合計	利用率(%)
ミーティングルーム1	228	206	109	543	52.9
ミーティングルーム2	215	216	106	537	52.3
ミーティングルーム3	249	220	51	520	50.7
福祉団体共用ルーム	184	214	92	490	47.8
福祉情報制作室	89	44	6	139	13.5
録音室	65	44	0	109	10.6
合計	1,030	944	364	2,338	38.0

③施設見学受入状況

(単位：件・人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	4
人数	0	0	0	0	0	0	0	24	0	57	28	0	109

④登録団体の状況

登録団体数	151団体
-------	-------

(内訳) 障害者団体 77団体、ボランティア団体 66団体  
その他団体 8団体 (法人団体等)

⑤温水プール事業 (H30年10月22日～H31年1月3日まで、空調工事のため休業)

(ア) 開館日数

(単位：日)



月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	25	25	21	22	26	24	17	0	0	23	23	26	232

## (イ)利用者の状況

(単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
15歳～64歳	1,365	1,402	1,588	1,721	1,805	1,269	703	0	0	724	786	998	12,361
4歳～14歳	396	411	700	962	715	374	144	0	0	197	158	275	4,332
65歳以上の方	1,642	1,627	1,448	1,450	1,682	1,288	967	0	0	902	1,024	1,188	13,218
障害者	1,942	1,951	1,754	1,796	2,046	1,860	1,308	0	0	1,355	1,459	1,676	17,147
合計	5,345	5,391	5,490	5,929	6,248	4,791	3,122	0	0	3,178	3,427	4,137	47,058

## (ウ)利用者別利用率

(単位:人・%)

	15歳～64歳	4歳～14歳	65歳以上の方	障害者	合計
人数(人)	12,361	4,332	13,218	17,147	47,058
利用率(%)	26.3	9.2	28.1	36.4	100

## (エ)水泳教室開催状況

(単位:回/人)

教室	開催日程	開催回数	参加者延べ人数
障害者水泳教室	5月9日～6月27日	7	55組 94
	9月5日～9月26日	4	35組 61
	1月9日～2月20日	7	31組 52
障害児親子水泳教室 (幼児)	5月11日～6月29日	7	70組 140
	9月7日～9月28日	4	40組 80
	1月11日～2月22日	7	66組 132
障害児(者) 親子水泳教室 (小・中・高校生相当)	5月12日～6月23日	7	112組 224
	9月8日～9月29日	4	44組 88
	1月12日～2月23日	7	62組 124
小学校低学年 水泳教室(障害児の部)	5月9日～6月27日	7	67
	9月5日～9月26日	4	45
	1月9日～2月20日	7	68
小学校高学年 水泳教室(障害児の部)	5月11日～6月29日	7	77
	9月7日～9月28日	4	35
	1月11日～2月22日	7	58
水泳教室 (障害者の部)	5月9日～6月27日	7	126
	1月9日～2月20日	7	115
水中運動教室 (障害者の部)	9月5日～9月26日	4	80
高齢者 初級水泳教室	5月9日～6月27日	7	93
	9月5日～9月26日	4	68
	1月9日～2月20日	7	65
一般初心者水泳教室	7月13日～8月24日	7	32
中高齢者中級水泳教室 (クロール・背泳ぎ)	9月7日～9月28日	4	30
	1月11日～2月22日	7	79
アクア ウォーキング教室	5月10日～6月27日	*6	195
	9月6日～9月27日	4	89
	1月10日～2月21日	7	150

水中体操教室	5月10日～ 6月27日	*6	164
	9月 6日～ 9月27日	4	98
	1月10日～ 2月21日	7	164
水中アクアビクス教室	5月17日～ 6月27日	*6	179
	9月 6日～ 9月27日	4	111
	1月10日～ 2月21日	7	152
チャレンジ水泳	8月 1日～ 8月 3日	3	39
	3月27日～ 3月29日	3	40
リフレッシュ講座	4月12日～ 4月26日	6	160
	7月12日～ 8月30日	6	142
	2月28日～ 3月28日	6	128
スイミングセミナー	年間	8	95
ワンコインで 新プログラム体験	10月17日～10月18日	4	85
合計		231	4,024

\*大阪府北部地震のため1回分開催減

### (3) 福祉図書コーナーの運営

福祉図書コーナーに、福祉関係図書約4,800冊、ビデオ約800本、DVD約140本、その他関係資料を設置し、市民が自由に閲覧・視聴できるように管理運営を行っている。

また、地域福祉情報の拠点として、福祉情報の収集・整理を行い、適切に市民に提供できる体制づくりを進め、市民から寄せられる多岐にわたる福祉情報に関する相談・質問に応じた。

\*開所日時 月曜日～日曜日(第2日曜日、年末年始は休室) 午前9時～午後5時30分

\*現在登録者数 1,423人(平成31年3月末日現在)

\*おはなしサロン(6/16)

\*啓発事業

手話講習会

体験教室(アイマスク・白杖・点字)

おりがみ教室

(各種事業の開催で詳細掲載)

\*コーナー利用状況(単位:人)

開所日数	来所者数
288日	6,978

\*ライブラリー利用状況(単位:人/冊/本)

登録者数(新規)	書籍貸出数	ビデオDVD貸出数
87	1,217	5

※空調工事のため平成31年1月～2月休室

\*相談利用状況(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:件)

来所相談件数	電話相談	相談総数
61	2	63

### (4) 車いす貸し出し状況

(単位:台・件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
貸出件数(件)	18	11	5	4	11	11	7	9	7	1	5	6	95
貸出台数(台)	18	11	5	4	11	14	9	12	7	1	5	6	103

※車いす総保有台数 5台(自走車 3台、介助車 2台)



(5) 各種相談事業の開催

①会館相談

□相談日時：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分 □相談員（会館職員）  
□開設日数：239日 □相談件数：30件

②心の健康相談

心の健康に関するさまざまな問題や不安等の悩みについて、精神保健福祉士及び臨床心理士が面接相談に応じた。

□相談日時 毎週金曜日 午後1時～4時 □相談員 2人  
□開設日数 49日 □相談件数 44件

③父子家庭相談員設置事業

父子家庭が日常生活において直面する家事・育児・教育・経済問題などに対して、必要な情報提供、社会資源の活用など適切な助言を行い、父子家庭の福祉の増進を図ることを目的に相談に応じた。

(単位：人/件)

相談員数	相談件数	相談内容
8	2	・父子家庭での子育てについて ・生活問題、生活上の悩みについて

④要介護老人家族の相談員設置事業

寝たきりや認知症高齢者を介護する方の日常生活に直面する課題に対して、社会資源の活用など適切な助言を行い、要介護老人とその家族の福祉増進を図ることを目的に相談に応じた。

(単位：人/件)

相談内容	相談員数	相談件数
・日常の介護の悩みについて ・介護技術、介護用品、福祉サービスの利用等について	12	542

(6) 各種事業の開催

①福祉講座

(単位：人)

月日	内 容	参加者数 (延べ)
6/8～ 6/22 (毎金曜日)	◎いきいき講座 歌体操教室（全3回） 対象：60歳以上の方 「リズム・歌に合わせて体操」 講師：いきいき歌体操HANDひらかた 岩崎 秀子 氏 他 *大阪府北部地震で6月22日臨時休館の為、中止（実施回数2回）	49
7/24	◎子育て応援講座「出張美術講座」 対象：小学生 「ローマのモザイク」 講師：MIHO MUSEUM 学芸部教育普及担当 佐藤 実真 氏 他	29
10/5～ 11/2 (毎金曜日)	◎健康体操講座（全5回） 対象：60才以上の方 「ストレッチや簡単な筋トレで楽しく身体を動かします」 講師：健康運動指導士 康本 貞恵 氏	148

3/21	◎やさしい介護術 対象：介護に関心のある中学生以上の方 「介護による精神的・肉体的負担の軽減」 講師：枚方市社会福祉協議会 在宅福祉課 佐藤 照夫 氏 他	18
------	--	----

②市民講座

(単位:人)

月日	内 容	参加者数 (延べ)
5/11~7/13 (毎金曜日)	◎ヨガ教室(全8回) 対象：初心者で40才以上の方 講師：NPO法人日本YOGA連盟 先川 秀子 氏 *大阪府北部地震のため日程を変更し8回実施	170
5/7~7/2 (毎月曜日)	◎太極拳教室(全8回) 対象：初心者で50才以上の方 講師：大阪武術太極拳連盟 普及指導員 岸本 康宏 氏 *大阪府北部地震のため日程を変更し8回実施	119

③ボランティアセンターとの共催事業

手作りおもちゃ講習会を開催(ボランティア活動推進事業に詳細掲載)

④福祉図書コーナー啓発事業

(単位:人)

月日	内 容	参加者数
8/2	◎「親子福祉体験教室」 対象：小学生とその保護者 「当事者の話やアイマスク、白杖、点字等の体験を行う」	6家族 13
10/24 31	◎「手話講習会」 対象：手話に関心のある18才以上の方 「簡単なあいさつやこれから手話を習いたいという方への入門編」	11 10
3/26	◎「春休みおりがみ教室」 対象：小学生 「作って、遊んで楽しいおりがみの作り方を紹介」	5家族 11

※ 講師は、すべて図書コーナースタッフ

⑤ラポールいこいのミニライブ開催状況

グループ・サークルが日頃の練習成果を披露し、観客と膝と膝を合わせた一体感ある手作りライブを開催し、市民交流の場となるよう開催。また、総合福祉会館の啓発を行い、新たな利用者の発掘を行う。会場は1階正面玄関エレベーター前で開催。

(開催状況)

月	回数	内 容
4	3	歌とギターとハーモニカとウクレレ演奏・オカリナ演奏・歌とギターとマンドリン演奏
5	3	ハーモニカ演奏・キーボード弾き語り・ギター演奏
6	1	キーボードとギター演奏
9	3	フォークソング演奏・なつかしのフォークソング・歌声喫茶



10	2	キーボード弾き語り・歌とギターとマンドリン演奏
11	2	クロマチックハーモニカ演奏・キーボードとギター演奏
12	2	歌とギターとハーモニカ演奏
1	1	キーボード弾き語り
3	3	クロマチックハーモニカ演奏・歌声喫茶・キーボードとギター演奏

7・8月は大阪府北部地震の影響で中止

(7) 運営委員会開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/24	ラポールひらかた 特別会議室	・平成30年度総合福祉会館上半期の運営状況について	10
3/11	ラポールひらかた 集会室	・平成30年度総合福祉会館下半期の運営状況について ・平成31年度事業計画(案)について	13

(8) 研修事業の実施

職員の資質並びに利用者サービスの向上・安全管理の面から下記の研修会を実施。また、関係機関が実施した研修会等にも参加。

(単位：人)

月日	内 容	参加者数
5/14	接遇・人権研修	50
9/4	温水プール警備員研修	10
3/11	普通救命(AED)講習会	11